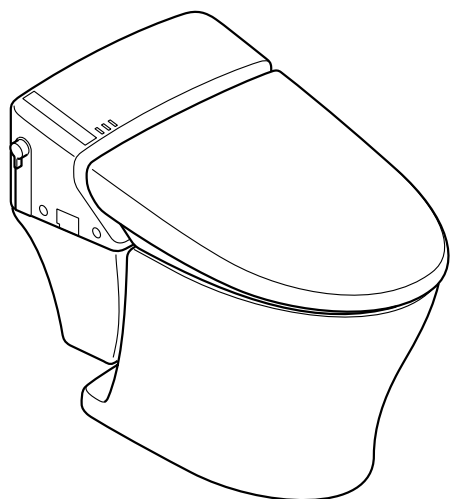


保証書付

(裏表紙)

サティスシリーズ

DV-218型・DV-217型
DV-216型・DV-215型



袋:PE

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、
次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

もくじ

各部のなまえ.....	1
安全上の注意.....	3
お取り扱い上の注意.....	7
お使いになる前に確認してください.....	9
ご使用方法	壁リモコン インテリアリモコン
リモコンの説明.....	11 27
ご使用前の準備(電源・便座・温水).....	13 29
基本機能の使い方(おしり・ビデ洗浄).....	14 30
(マッサージ洗浄・ワイド洗浄・洗浄位置)...	15 31
(乾燥).....	16 32
(脱臭).....	17 33
快適機能の使い方(便器洗浄).....	18 34
(節電).....	19 35
(フルオート便座).....	20 36
(プラスマクラスター).....	21 37
(部屋暖房・冷込防止).....	22 38
(リラックスミュージック).....	23 39
(ほのかライト).....	24 40
(より快適な機能).....	25 41
知っておいていただきたいこと.....	43
お手入れ方法	
各部のお手入れ.....	47
日頃のお手入れ.....	48
化粧板を外します.....	50
便フタを外して掃除します.....	51
脱臭効果が弱くなった場合.....	52
本体と便器の間を掃除します.....	53
便器洗浄が弱くなってきたと思ったら.....	55
シャワーが弱くなってきたと思ったら.....	55
リモコンの電池交換.....	56
電源プラグの点検.....	57
フィルターの掃除.....	57
長期間使用しない場合.....	58
冬期凍結の恐れがある場合.....	59
修理を依頼される前に	
故障かなと思ったら.....	62
アフターサービス.....	66
仕様.....	68
別売品のご案内.....	69
保証書.....	裏表紙

各部のなまえ

全体図

機種によっては、一部機能（印付）がない場合があります。

インテリアリモコン
（☞27ページ参照）

2連紙巻器

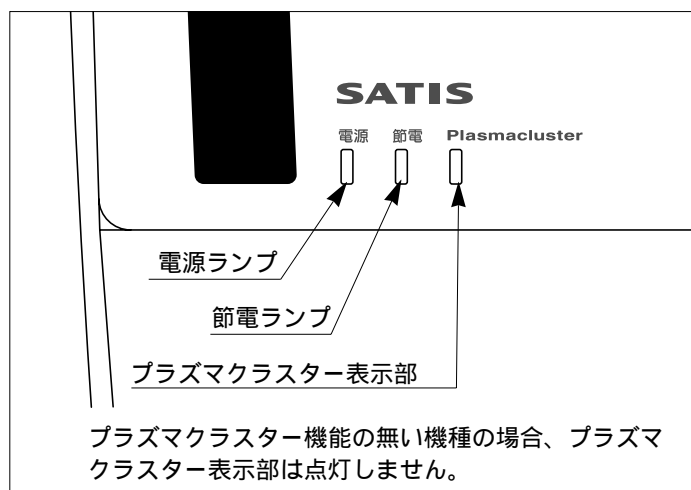
壁リモコン
（☞11ページ参照）

各部のなまえ

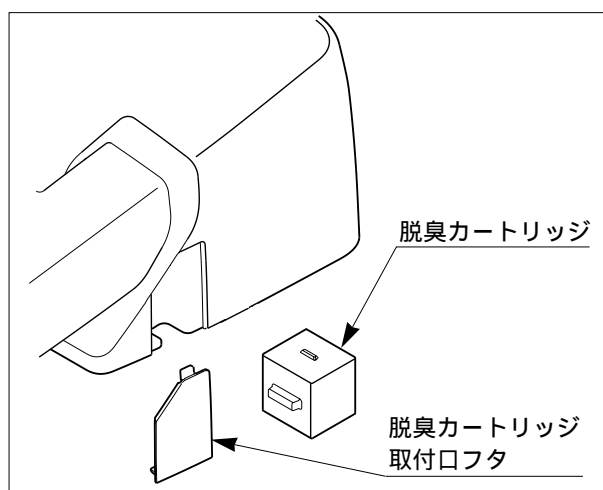


操作は、リモコン操作のみにになります。

表示部



脱臭カートリッジ



シャワートイレ用ストレーナー

シャワートイレ用
ストレーナー

ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。
外すときは少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。

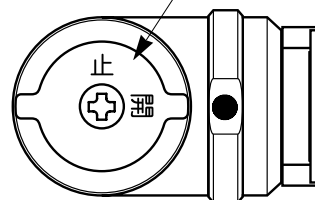
便器用ストレーナー

便器用ストレーナー

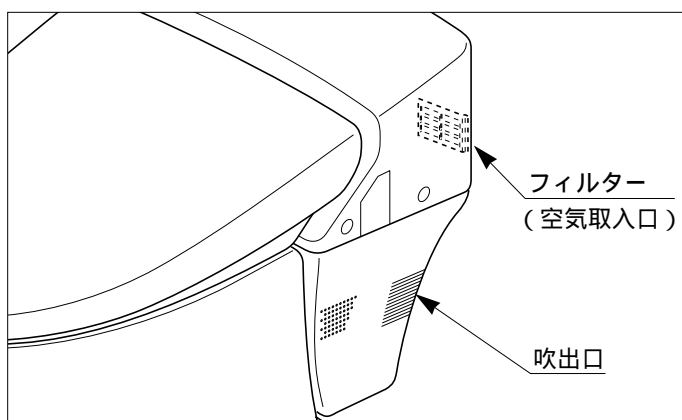
ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。
外すときは少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。

止水栓

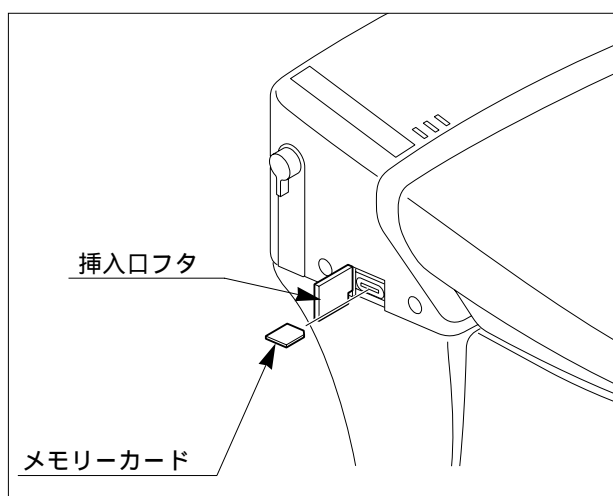
開閉ハンドル



止水栓の開閉ハンドルは便器への洗浄水を止めるときに使用します。
必ず全開でご使用ください。

プラズマクラスターおよび
部屋暖房吹出口

メモリーカード挿入口



保有機能一覧 (あり： 、なし：)

品 番	DV-218	DV-217	DV-216	DV-215
おしり・ビデ洗浄				
Wパワー脱臭	3モード	3モード	3モード	2モード
フルオート便器洗浄				
フルオート便座				
プラズマクラスター・部屋暖房				
ほのかライト				
リラックスミュージック				
電動おそうじリフトアップ				

品番は、便フタ裏の品番シールに記載されています (前ページ参照)。お持ちの機能を確認ください。

安全上の注意 (必ずお守りください。)

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



. 「注意しなさい！」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



禁止

. この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。



指示実行

. この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。



警告

長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。

次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。

次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。

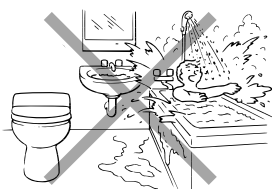


指示実行

警告

バスルームなど湿気の多い場所には設置しないでください。

感電・火災の原因になります。



水場使用禁止

修理技術者以外の方は、分解したり修理・改造は行わないでください。

感電・火災・ケガの原因になります。



分解禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ガタついているコンセントは使用しないでください。

感電・火災の原因になります。



禁止

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行ってください。

(59・60・61ページ参照)

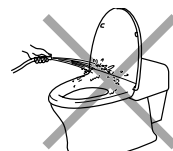
凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。



指示実行

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。

感電・火災の恐れがあります。



水かけ禁止

上水道以外に接続しないでください。

機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



禁止

アースを取り付けてください。

故障や漏電時に感電の原因になります。

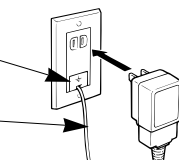
コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



アース接続

アース端子

アース線



シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

感電・火災の原因になります。

シャワートイレ本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。

感電・火災・室内浸水の原因となります。



指示実行

メモリーカードを乳幼児の手の届く場所には置かないでください。

誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。



禁止

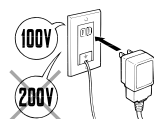
交流100V以外では使用しないでください。

タコ足配線など定格をこえる使い方をしないでください。

火災の原因になります。



禁止

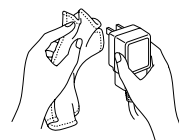


電源プラグにホコリがたまらないよう、コンセントから抜いて定期的に乾いた布でふき取ってください。

ホコリが火災の原因になります。



指示実行



！ 注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。

プラスチック部が割れてケガの原因になります。



禁止

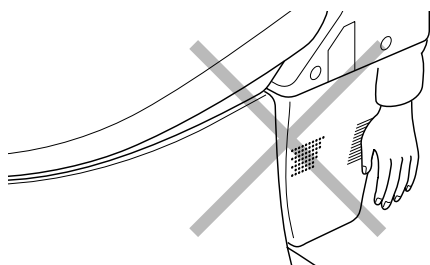
便フタや本体の上に乗らないでください。
破損してケガをすることがあります。



禁止

温風吹出口に触れないでください。
温風吹出口の前に燃えやすい物をおかないでください。

高温になるため、ヤケド・火災の原因になります。



禁止

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。

ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。

漏水し、室内浸水の原因になります。



指示実行

タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。

火災の原因になります。



火気禁止

脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れないでください。

ケガの原因になります。



禁止

便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。

破損部でケガをすることがあります。
早めに交換してください。



接触禁止

長期間使用しない場合は、水抜き操作を行い、電源プラグをコンセントから抜いてください。(58ページ参照)

凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

水が汚れて皮膚の炎症などを起こす原因になります。



指示実行

注意

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

漏水し室内浸水の原因になります。



禁止

止水栓に手をかけたり、乗ったりしないでください。

漏水し室内浸水の原因になります。



禁止

電動下降中に本体と便器の間に手を入れないでください。

電動おそうじリフトアップ付の場合
手を挟んでケガをすることがあります。



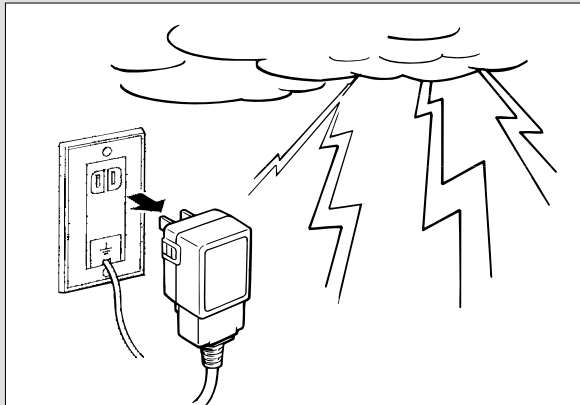
禁止

お取り扱い上の注意

故障を起こさないために守ってください。

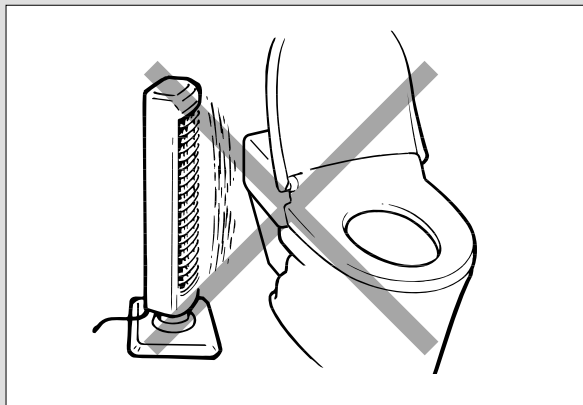
雷が近くで発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

事故や故障につながる場合があります。



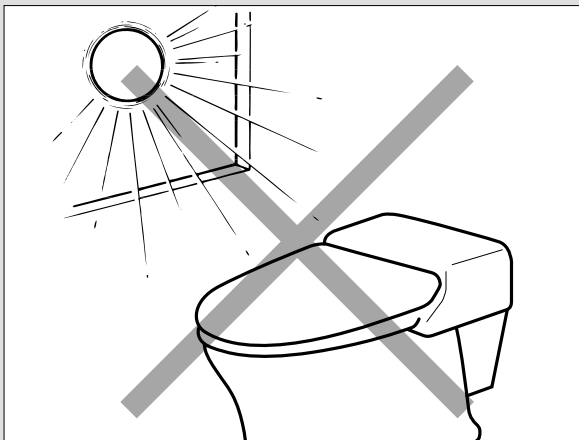
シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。

変色や故障の原因になります。



直射日光が当たらないようにしてください。

樹脂部が変色することがあります。



便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。

割れたり漏電など故障の原因となることがあります。



便フタにもたれないでください。

便フタが傷ついたり、破損の原因になります。



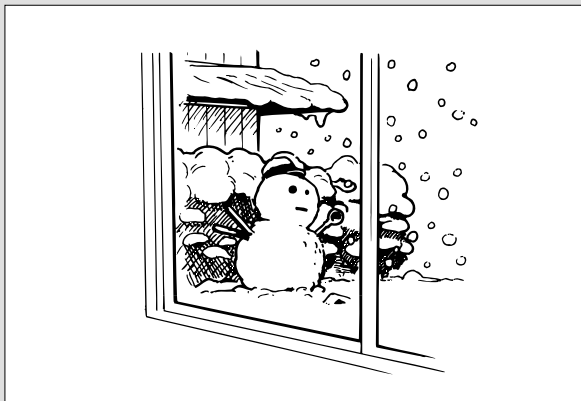
便器に熱湯をそそがないでください。また、衝撃を与えないでください。

破損や漏水の原因になります。

本体・便座・便フタなどのプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。

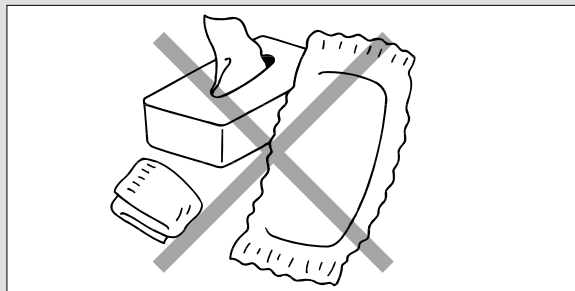
傷つきの原因になります。

凍結の恐れがあるような夜間は、凍結による破損を防止するために凍結防止方法を実施してください。(☞59、60、61ページ)

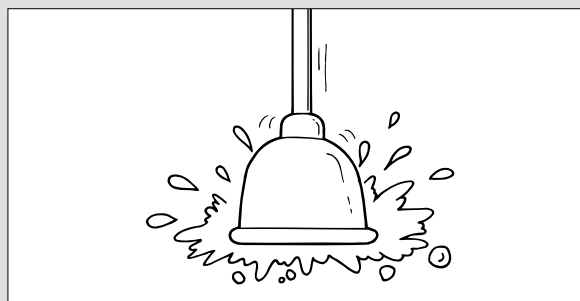


トイレットペーパー以外の紙を使用したり、便鉢に配管がつまるような異物を落とさないでください。

誤って落とした場合は、水を流す前に拾い込んでください。



万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まったまま水を流さないでください。便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。

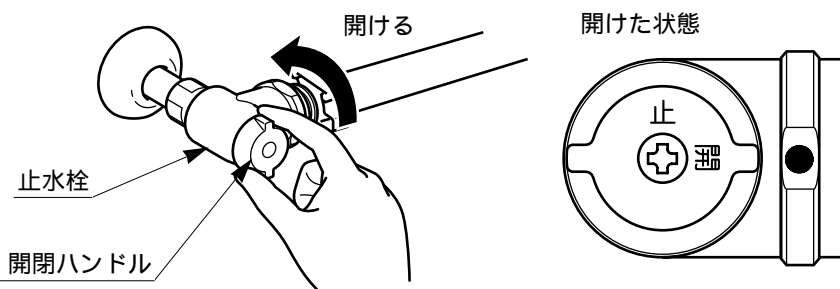


お使いになる前に確認してください

シャワートイレをはじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

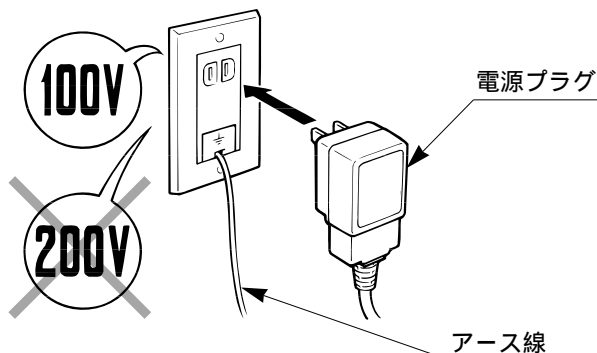
1 止水栓が開いていることを確認します。

止水栓が閉まっている場合は、開閉ハンドルを反時計方向に90°回します。



2 電源プラグとアース線をコンセントに接続します。

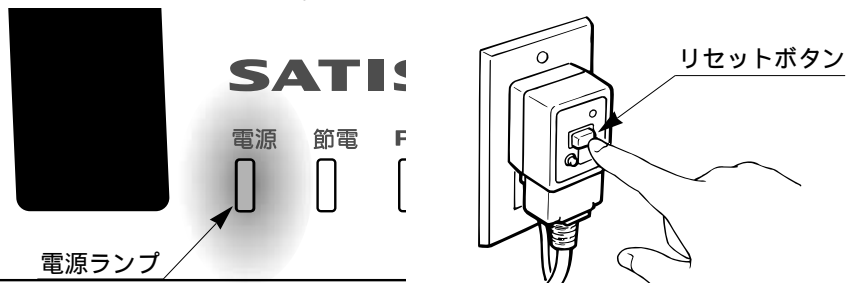
1. アース線をコンセントのアース端子に接続します。
2. 電源プラグを交流(AC)100Vのコンセントに差し込みます。



3. 本体表示部の電源ランプが点灯していることを確認します。

本体表示部の電源ランプ（緑色）が点灯します。

もし、電源ランプが点灯しなかったら電源プラグのリセットボタンを押してください。



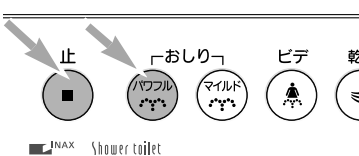
電源プラグには、シャワートイレ内部で万一漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置が付いています。



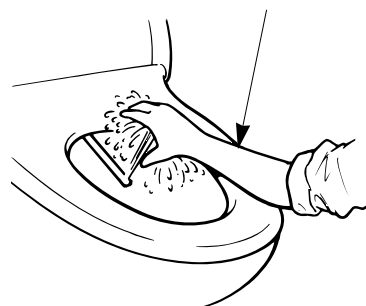
3 おしり洗浄を確認します。

1. 腕を便座にのせたまま、おしり（パワフル）スイッチを押します。
2. ノズルが伸びてきたら、先端に手をかざしてシャワーを受け止めてください。

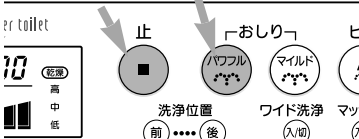
壁リモコン



腕まくりをして肌で直接便座に触ってください。このとき、準備動作のため、ノズル付近から水が出ます。



インテリアリモコン



3. シャワーを止めるときは、止スイッチを押してください。

ご使用方法（12または28ページ以降）をご覧ください。他の機能も確認してください。

便座に着座センサーが付いていますので、便座に触れていないとおしり洗浄は作動しません。

時計の合わせ方 AM (午前)、PM (午後)に注意してください。

「時」と「分」スイッチを押して時刻を合わせます。

（壁リモコン：12ページ、インテリアリモコン：28ページ）

時刻合わせスイッチ

表示部



⚠ 警告

アースを取り付けてください。

故障や漏電時に感電の原因になります。

コンセントにアース端子がない場合は、アース接続電気工事店にご相談ください。



⚠ 警告

交流100V以外では使用しないでください。

タコ足配線など定格をこえる使い方をしないでください。

火災の原因になります。

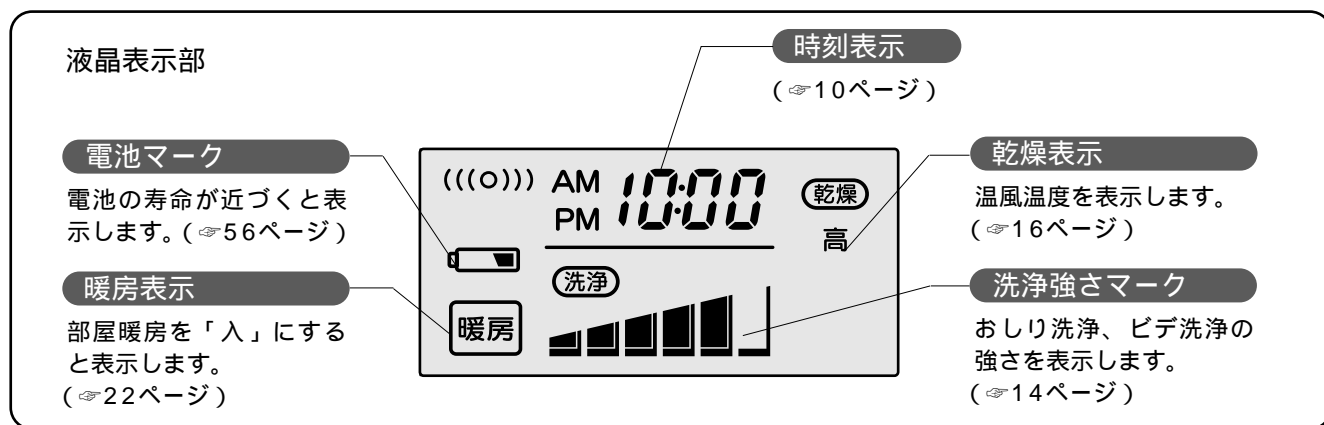
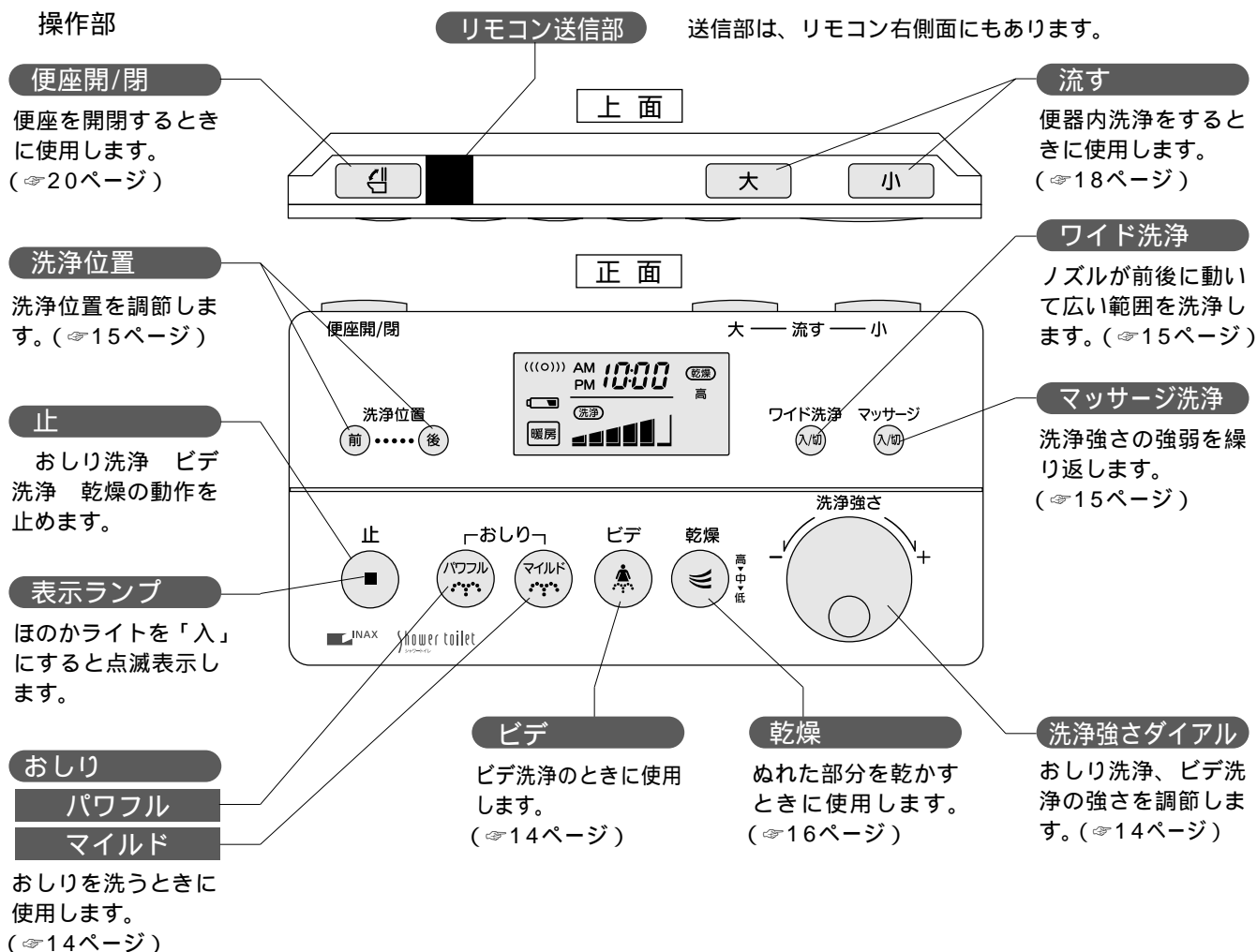


禁止

ご使用方法 壁リモコン編

《リモコンの説明》

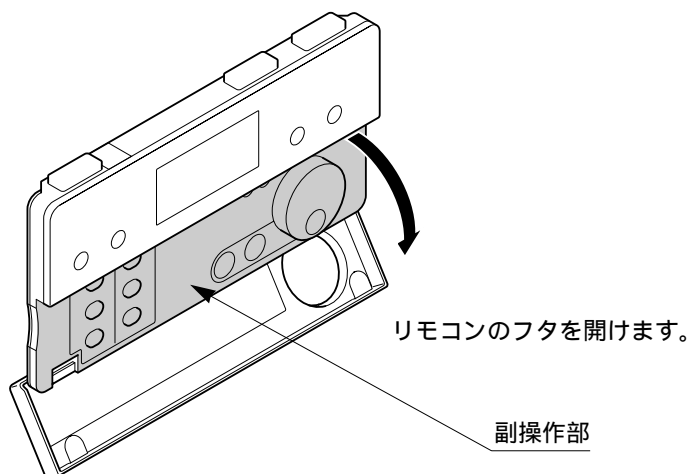
機種によっては、一部機能（印付）がない場合があります。



上記の図は、全てを表示した場合の例です。

ほのかライト付の場合、液晶表示部はバックライトが付いています。スイッチを操作すると5秒間点灯します。便器の前に立つと脱臭を始めます。(☞17ページ)

点字シールを同梱しています。必要な場合はシール裏面の貼付方を参考に貼り付けてください。



副操作部

自動便器洗浄

便座から立ち上がると自動的に便器内を洗浄します。(☞18ページ)

節電

便座と温水の温度を下げて節電します。(☞19ページ)

快適イオン

イオンを出して、部屋を快適にします。(☞21ページ)

温水

温水温度を調節します。(☞13ページ)

電源入/切

電源を入/切します。(☞13ページ)

照明

足下、便鉢内を照らします。(☞24ページ)

時・分

時計の時刻をあわせるときに使用します。(☞10ページ)

便座

暖房便座の温度を調節します。(☞13ページ)

暖房温度

部屋暖房の温度を調節します。(☞22ページ)



フルオート便座

人体を検知して自動的に便フタを開閉します。(☞20ページ)

冷込防止

冬期部屋が冷込むと自動的に暖房します。(☞22ページ)

暖房入/切

部屋を暖房します。(☞22ページ)

音楽再生

音楽を再生したり、切り替えたりします。(☞23ページ)

音楽停止

音楽を止めます。(☞23ページ)

音量ダイヤル

音量を調節します。(☞23ページ)

ノズルそうじ

ノズルの掃除に使用します。(☞49ページ)

本体そうじ

本体を電動で上下に動かします。(☞53ページ)

《ご使用前の準備》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

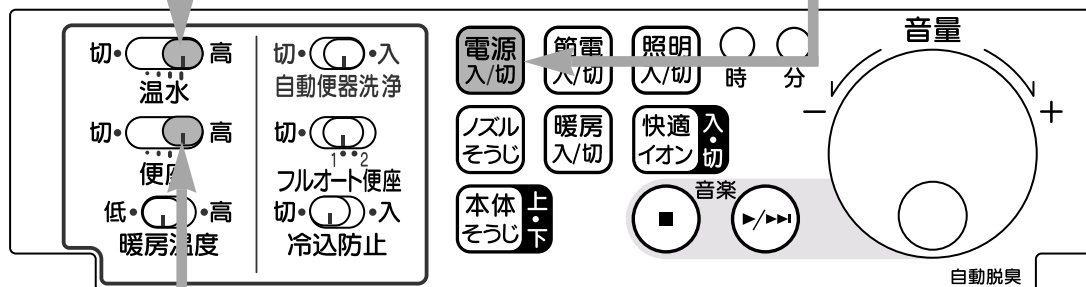
温水（シャワーの温めかた）

温水スイッチでシャワーの温度を調節します。

スイッチは4段階（「高」「中」「低」「切」）に切り替えられますので、好みの温度に設定してください。

電源（電源の入／切）

電源スイッチを押して電源の入／切をします。
電源が入ると本体表示部の電源ランプが点灯します。



便座（便座の暖めかた）

便座スイッチで便座の温度を調節します。

スイッチは4段階（「高」「中」「低」「切」）に切り替えられますので、好みの温度に設定してください。

⚠ 警告

長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。

次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

「切」以外の温度で長時間使用されまると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

参考

便座はすぐには温まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオートOFF”機能が付いています。（☞25ページ参照）

便座温度「（中）」の設定温度だけを2℃下げることができます。（☞25ページ参照）

《基本機能の使い方》

おしり洗浄

ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

パワフル洗浄：力強いシャワーで洗浄

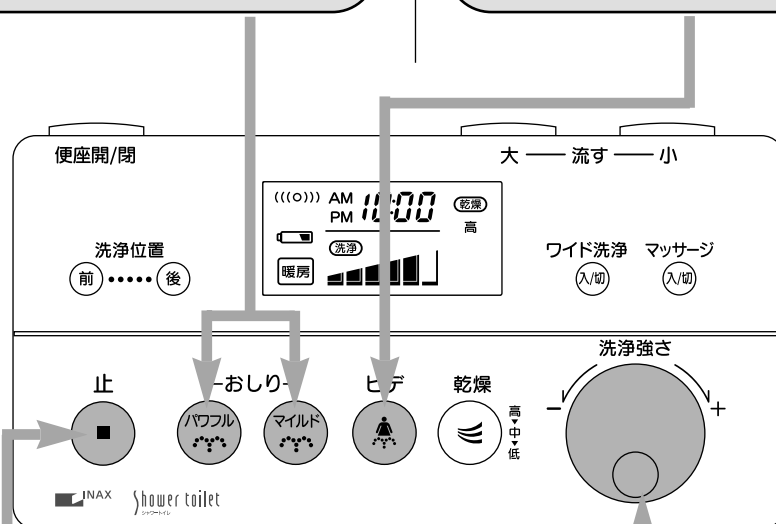
マイルド洗浄：優しいシャワーで洗浄

1 おしりのパワフルまたはマイルドスイッチを押します。

ビデ洗浄

ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。

1 ビデスイッチを押します。



3 止めるときは止スイッチを押します。

おしりおよびビデ洗浄は、2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

注意

水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーが届かないことがあります。このような場合は、一度洗浄強さを強くしてからご使用ください。

便座には、深く腰掛けてください。

深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。

参考

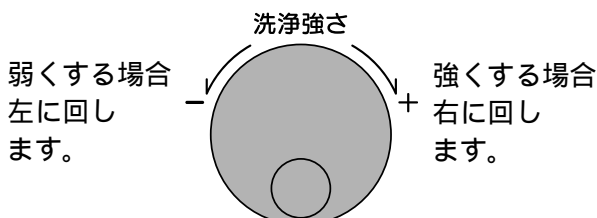
洗浄強さを一番弱くしてもまだ強いと思われる方のために、シャワーを最弱にする機能が付いています。

(☞26ページ参照)

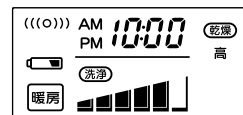
おしり・ビデ洗浄前にオートクリーニングを使わなくすることができます。(☞49ページ参照)

2 洗浄強さダイヤルを回してシャワーの強さを調節します。

洗浄強さは6段階あります。お好みの強さに調節してください。



洗浄強さは液晶表示部の洗浄強さマークに表示されます。



ワイド洗浄

おしりまたはビデ洗浄中にノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

1 ワイド洗浄スイッチを押します。

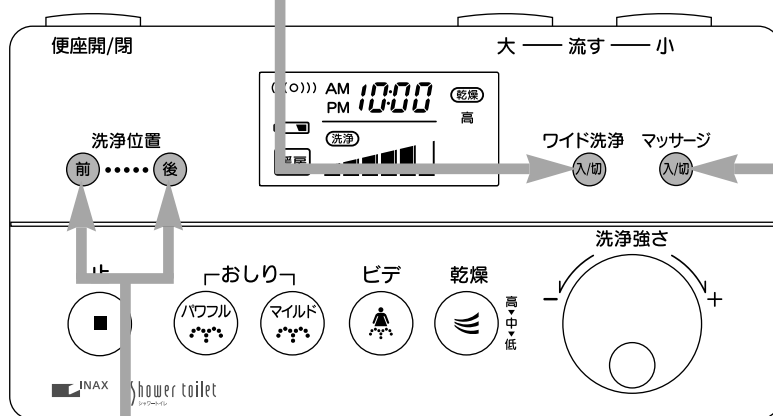
2 止めるときは、再びワイド洗浄スイッチを押します。

おしりマッサージ洗浄

おしり洗浄中、洗浄強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。

1 おしり洗浄中にマッサージスイッチを押します。

2 止めるときは再びマッサージスイッチを押します。

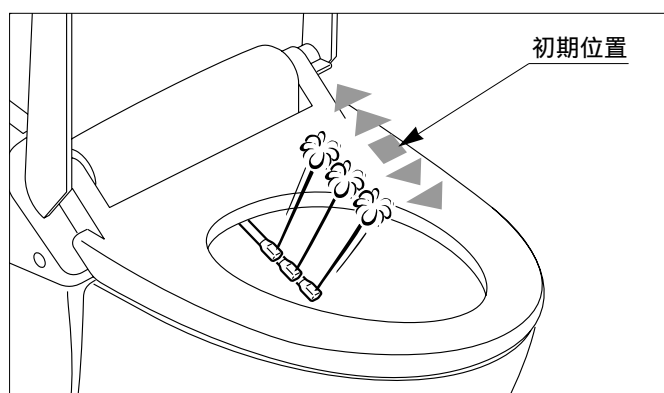


洗浄位置の調節

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を全5段階に調節することができます。

洗浄位置の「前」または「後」スイッチを押します。

便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。



乾燥

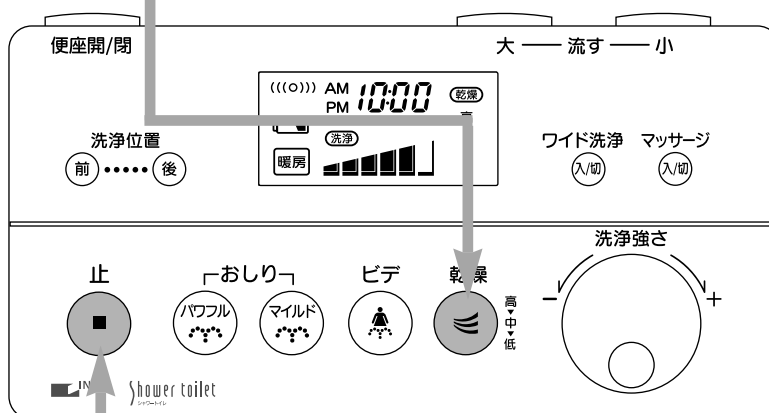
温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

1 乾燥スイッチを押します。

2 温風温度を変えるときは、再び乾燥スイッチを押します。

温風温度は、「高」「中」「低」の3段階あります。好みの温度に設定してください。

温風温度は液晶表示部に表示されます。



3 温風を止めるときは止スイッチを押します。

乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

⚠ 警告

乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。

次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。



指示実行

参考

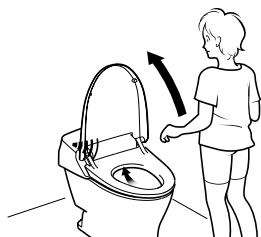
洗浄後、トイレトペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。温風温度が「高」から始まるパターンを「低」から始まるパターンに切り替える“乾燥「低」始動”機能が付いています。(☞25ページ参照)

脱臭

フルオート便座付の場合（3モード脱臭）

1 便器の前に立つと脱臭を始めます。

人を検知すると脱臭ファンが「フルパワーモード」で作動し、ニオイを除去します。



2 便座に座ります。

脱臭ファンが「パワーモード」になり、便鉢内のニオイを除去します。

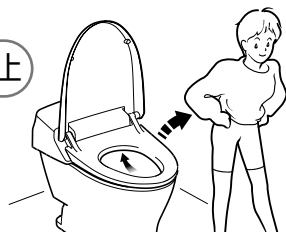
3 便座から立ち上がります。

再び脱臭ファンの能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

立ち上がってから1分後に自動停止します。

シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（⇒52ページ）

1分後に停止



フルオート便座無の場合（2モード脱臭）

1 便座に座ると脱臭を始めます。

脱臭ファンが「パワーモード」で作動し、便鉢内のニオイを除去します。

2 便座から立ち上がります。

脱臭ファンの能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

立ち上がってから1分後に自動停止します。

シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（⇒52ページ）

1分後に停止

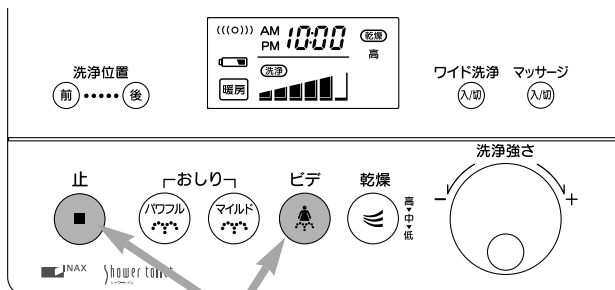


脱臭を使用しない場合

止スイッチとビデスイッチを同時に2秒以上押し続けます。

操作受付時、「ピピッ」という音が鳴り、人が近づいても脱臭ファンは作動しません。

再び、使用する場合も止スイッチとビデスイッチを同時に2秒以上押し続けます。



同時に2秒以上押し続けます。

《快適機能の使い方》

便器洗浄

便器洗浄には3通りの方法があります。

1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う“フルオート便器洗浄”。
2. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う“リモコン便器洗浄”。
3. 本体側面の洗浄ハンドルを操作して行う“手動大洗浄”。

1. フルオート便器洗浄のしかた

1 自動便器洗浄スイッチを「入」にします。

2 使用しないときは、自動便器洗浄スイッチを「切」にします。



フルオート便器洗浄は、座った時間の長さで「50秒以上：大洗浄」・「50秒未満：小洗浄」を行います。ただし50秒未満でもおしり洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。

フルオート洗浄は、便座から立ち上がってから約6秒後に便器洗浄します。この6秒を約15秒後に切り替えることができます。（☞26ページ参照）

フルオート便座付の場合、男性小用のとき、便座が開いた状態で便器の前に6秒以上立つと、立ち去って1秒後に小洗浄します。

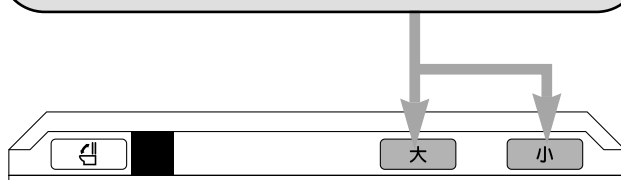
注意

便器洗浄中に電源を切らないでください。洗浄中に電源を切ったり、停電した場合、水が流れっ放しになります。そのような場合は止水栓を止めてください。電源を入ると洗浄ハンドルは元の位置に戻ります。（☞46ページ参照）

2. リモコン便器洗浄のしかた

「大」：大便時に押します。

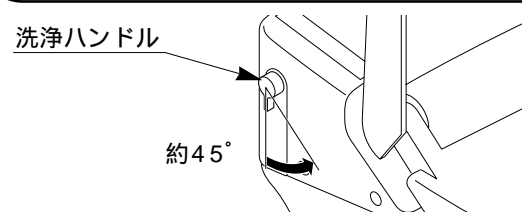
「小」：小便時に押します。



大便時に「小」スイッチを押すと、汚物が流れないことがあります。

3. 手動大洗浄のしかた

洗浄ハンドルを手前に約45°回して、手を離します。



本体から「ピピッ」と音がして、自動的に便器洗浄を行います。

注意

停電したときは上記の方法で便器洗浄することができません。「停電したときの便器洗浄のしかた」に従って便器内を洗浄してください。（☞45ページ参照）

節電

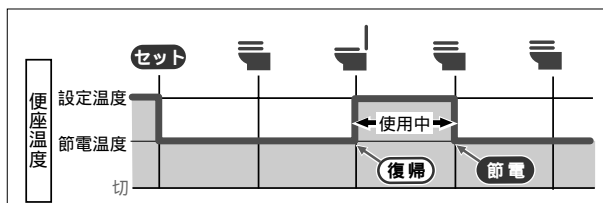
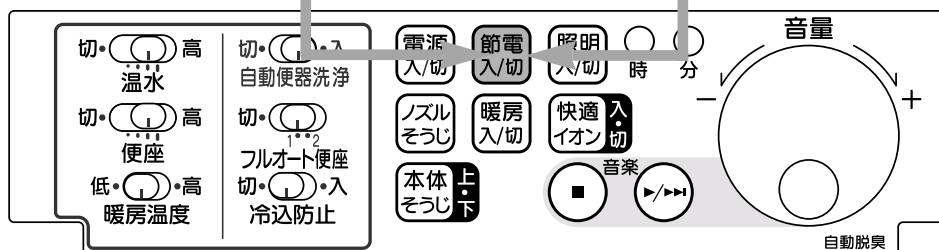
節電機能にはスーパー節電とワンタッチ節電の2種類があります。

1. スーパー節電： 便フタを閉じている時は、便座の温度を下げて、消費電力を抑える節電です。
2. ワンタッチ節電： 長時間使用しない夜間などスイッチを押してから8時間、便座ヒーターを切にして消費電力を抑える節電です。8時間後、便座温度を設定状態に戻します。

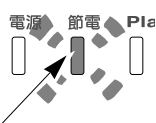
スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電を併用することで、効果的な節電が行えます。

1. スーパー節電（常時）

- 1 節電スイッチを2秒以上押し続けます。（節電ランプ点滅下記参照）



便フタが閉じている間は常に節電しています。スーパー節電が作動しているときは、節電ランプが2回ずつ点滅します。



便フタが開いている間は、一時的に節電は解除されます。（節電ランプ点灯）

ワンタッチ節電作動中は、スーパー節電の設定・解除ができません。一度、ワンタッチ節電を解除してください。

- 2 使用しないときは、再び節電スイッチを2秒以上押し続けます。（節電ランプ消灯）

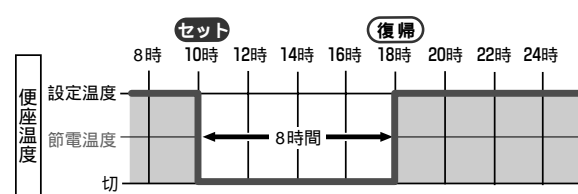
節電時は便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。

節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

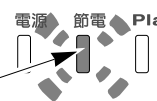
2. ワンタッチ節電（8時間）

- 1 節電スイッチを押します。（節電ランプ点滅下記参照）

（例）10時にセットした場合



ワンタッチ節電が作動しているときは、節電ランプが1回ずつ点滅します。



8時間経過すると、自動的に機能はもとの状態に戻り、節電ランプは点滅から消灯に切り替わります。

ワンタッチ節電は1日に、何度でも設定できます。

- 2 使用しないときは、再び節電スイッチを押します。（節電ランプ消灯）

フルオート便座（便フタ・便座電動開閉）

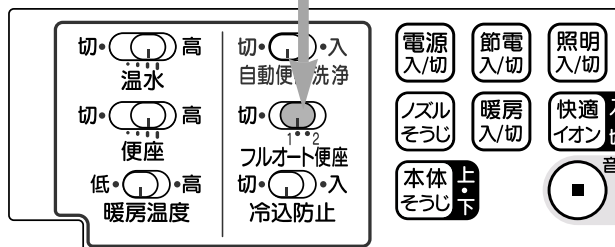
機種によっては、この機能がない場合があります。

フルオート便座にはノンタッチ開閉と便座電動開閉の2種類があります。

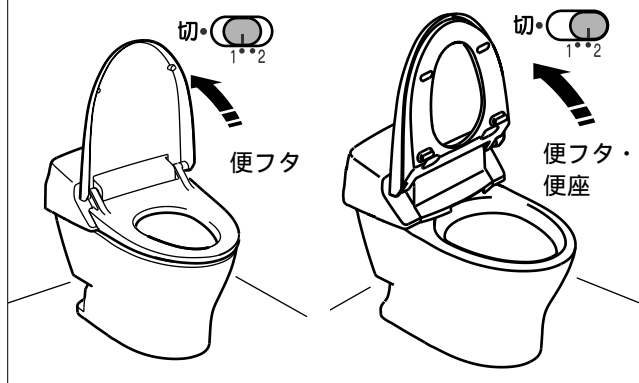
1. ノンタッチ開閉： 便器の前に立つと便フタ（便座）が自動で開き、便器から離れると1分後に自動で閉じます。
2. 便座電動開閉： リモコンのスイッチを押すと電動で便座が開閉します。

1. ノンタッチ開閉

- 1 フルオート便座スイッチを「1」または「2」にします。



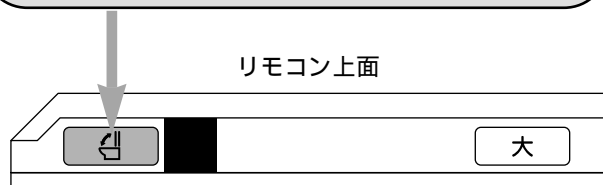
「1」（モード1）の場合： 便フタのみ自動で開閉
「2」（モード2）の場合： 便フタ・便座が自動で開閉



- 2 使用しないときは、フルオート便座スイッチを「切」にします。

2. 便座電動開閉

- 1 便座開/閉スイッチを押します。



- 2 便座を閉めるときは、再び便座開/閉スイッチを押します。

フルオート便座スイッチを「1」または「2」にしておくと便器から離れて約1分後に便座・便フタが閉まります。



人体検知センサーと着座センサーで人を検知して、自動的に開閉します。

小さなお子様が使用するときは、リモコンのフルオート便座スイッチを「切」にしてください。

小さなお子様の場合、着座センサーが検知することができず、使用中に便フタが閉じてくるものがまれにあります。

便フタおよび便座にカバーを取り付ける場合、当社の電動開閉専用の便フタカバー、シートカバーをご使用ください。（69ページ参照）他社製品や不適切なカバーをご使用の場合、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります。

プラズマクラスター（快適イオン） 機種によっては、この機能がない場合があります。

プラズマクラスターには、以下の2種類のモードがあります。

クリーンモード： プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）はニオイの元となる浮遊カビ菌に効き、繁殖を抑えます。

リフレッシュモード： マイナスイオンの比率を高め、トイレ内のイオンバランスを森林の中や滝の近くのような快適なイオンバランスに整えます。

クリーンモードとリフレッシュモードは人体検知センサーで人を検知して、自動で切り替わります。

1 快適イオンスイッチを押します。 (表示ランプ点灯)

吹出口からイオンを放出して自動運転を開始します。

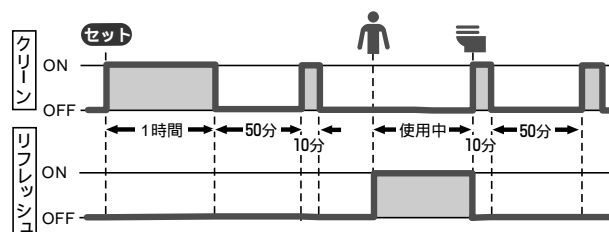
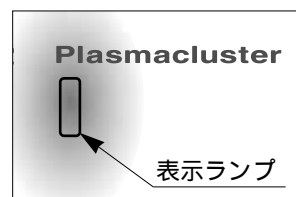


2 止めるとき、または使用しないときは、再び快適イオンスイッチを押します。(表示ランプ消灯)

スイッチを押してから1時間はクリーンモードが連続運転して空気を浄化し、その後、断続運転に切り替わります。

人を検知しているときは自動的にリフレッシュモードになり、表示ランプは緑色に点灯します。

人を検知していないときはクリーンモードに切り替わり、表示ランプは青色に点灯します。



プラズマクラスター動作時には「チッチッチ...」という音がします。

イオン発生器で発生するオゾンの臭いがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。

部屋暖房

機種によっては、この機能がない場合があります。

吹出口から温風が出て部屋を暖めます。

1 暖房入/切スイッチを押します。 (暖房表示点灯)

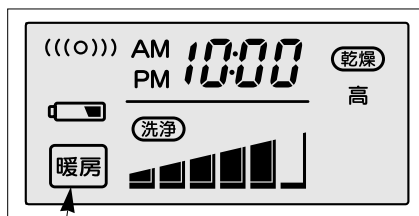
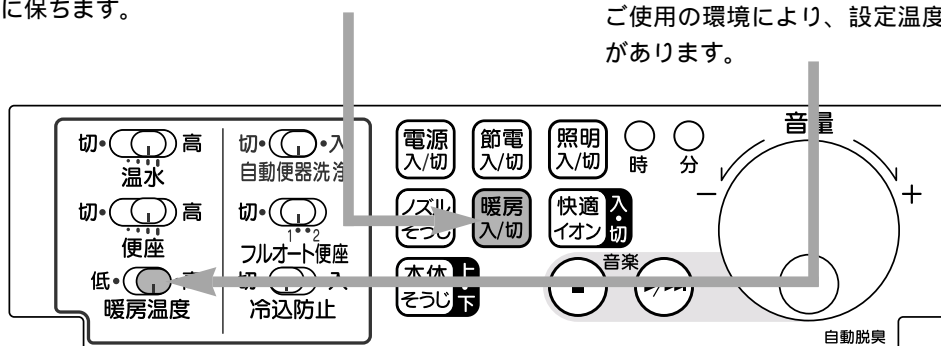
室内の温度が設定より高い場合は、温風が出なかったり、途中で止まったりすることがありますが、故障ではありません。温度が低くなると再び温風が出て、温度を一定に保ちます。

2 暖房温度を調節するときは、暖房温度スイッチを切り替えます。

スイッチは「低」と「高」がありますので、お好みの温度にセットしてください。

「低」：約15℃、「高」：約20℃

ご使用の環境により、設定温度まで上がらない場合があります。



暖房表示

3 止めるとき、または使用しないときは、再び暖房入/切スイッチを押します。

部屋暖房機能は、切忘れ防止のため24時間後に自動停止します。

⚠ 注意

部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。
温風吹出口の前に燃えやすい物をおかないでください。
高温になるため、ヤケド・火災の原因になります。



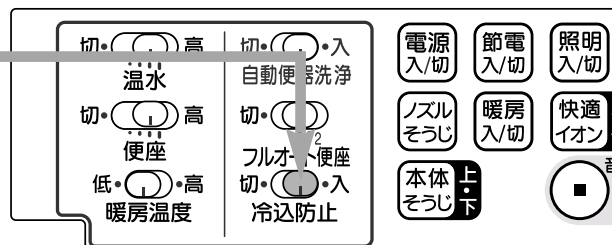
冷込防止

機種によっては、この機能がない場合があります。

室内が冷え込むと自動的に暖房を開始し、室温を約5℃に保ちます。

1 冷込防止スイッチを「入」にします。

2 使用しないときは、冷込防止スイッチを「切」にします。



リラックスミュージック

機種によっては、この機能がない場合があります。

リラックスミュージックとは、本体下の両側にあるスピーカーから音楽が流れる機能です。

音楽再生機能には、オート音楽再生とマニュアル音楽再生の2種類があります。

1. オート音楽再生： 便器の前に立って便フタが開くと音楽が自動で再生され、便器から離れて便フタが閉じると音楽が自動で停止します。
2. マニュアル音楽再生： 自分の好きなときにスイッチで音楽再生・停止ができます。

1. オート音楽再生（出荷時は、「入」の状態になっています。）

1 便器の前に立ち、便フタが開くと音楽が自動再生されます。

選んだ音楽が繰り返し流れます。

3 音楽を切り替えるときは、音楽再生スイッチを押します。

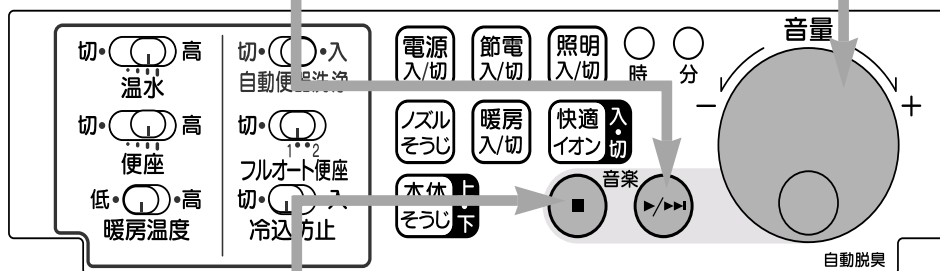
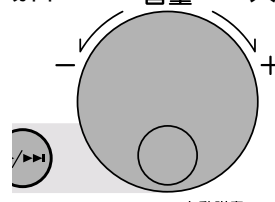
出荷時、メモリーカードには音楽4曲・環境音4曲が入っています。

音 楽	1. 愛の夢	環 境 音	5. 小鳥のさえずり
	2. G線上のアリア		6. 虫の声
	3. ノクターン第2番		7. 小川のせせらぎ
	4. 春の歌		8. 琴の音

2 音量を調節するときは操作部のフタを開け、音量ダイヤルを回します。

お好みに合わせて7段階に調節ができます。

小さくする場合 音量 大きくする場合



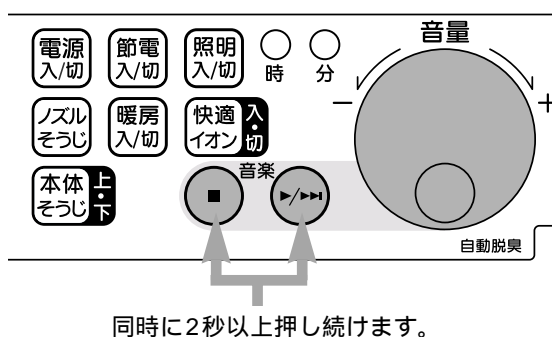
4 音楽を止めるときは、音楽停止スイッチを押します。

5 便座から離れてしばらくすると、音量を下げながら自動停止します。

オート音楽再生を使用しない場合

音楽停止スイッチと音楽再生スイッチを同時に2秒以上押し続けます。

操作受付時、「ピピッ」という音が鳴ります。
再び使用する場合も音楽停止スイッチと音楽再生スイッチを同時に2秒以上押し続けます。



2. マニュアル音楽再生

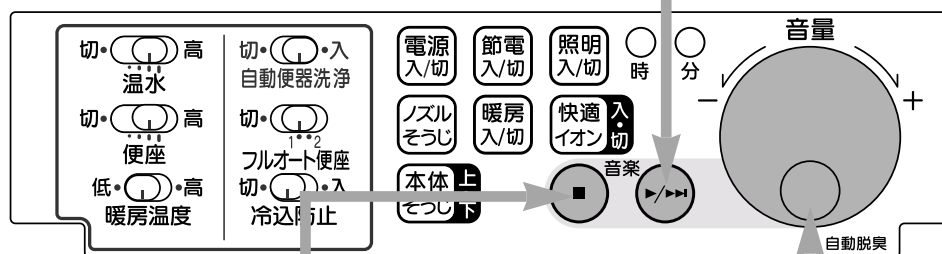
1 オート音楽再生を解除します。 (前ページ参照)

出荷時、メモリーカードには音楽4曲・環境音4曲が入っています。

音 楽	1. 愛の夢	環 境 音	5. 小鳥のさえずり
	2. G線上のアリア		6. 虫の声
	3. ノクターン第2番		7. 小川のせせらぎ
	4. 春の歌		8. 琴の音

2 音楽再生スイッチを押します。 音楽が再生されます。

3 音楽を切り替えるときは再度、音楽再生スイッチを押します。



5 止めるときは、音楽停止スイッチを押します。

4 音量を調節するときは操作部のフタを開け、音量ダイヤルを回します。

ほのかライト

機種によっては、この機能がない場合があります。

人を検知すると、足下と便鉢内をほのかに照らします。

1 照明入/切スイッチを押します。 (「入」にすると止スイッチの中央が点滅)

2 消灯するとき、または使用しないときは、再び照明入/切スイッチを押します。

人が便器から離れると、自動的に消灯します。



参考 補助灯なので、トイレの主照明は別途必要です。
便鉢内のライトのみ消灯するように切り替えることができます。(⇒26ページ参照)

より快適な機能

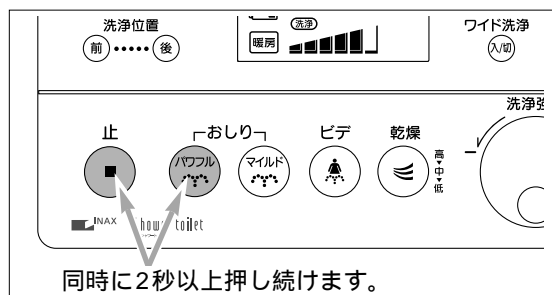
便座ヒーターオートOFFについて

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。
下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

止スイッチとパワフルスイッチを同時に2秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。



便座温度「(中)」の設定温度変更について

便座温度「(中)」の設定温度を2℃下げることができます。下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

節電スイッチとノズルそうじスイッチを同時に6秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

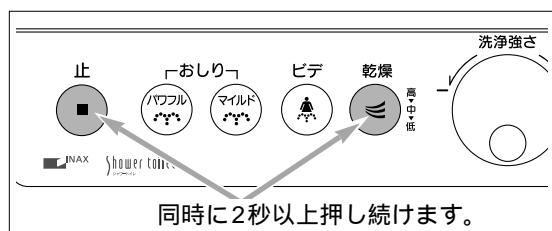


乾燥「低」始動について

温風温度を「低」から始まるようにすることができます。
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方に便利です。下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

止スイッチと乾燥スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

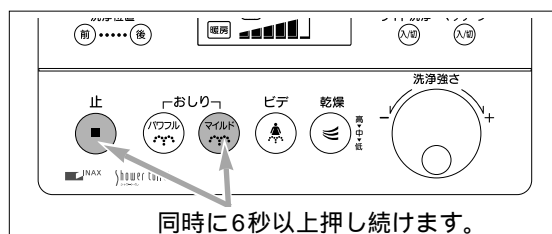


ブザー音の音消しについて

操作時に鳴るブザー音を消すことができます。
リモコン受信音、フルオート便座作動時の音等もでなくなります。下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

止スイッチとマイルドスイッチを同時に6秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

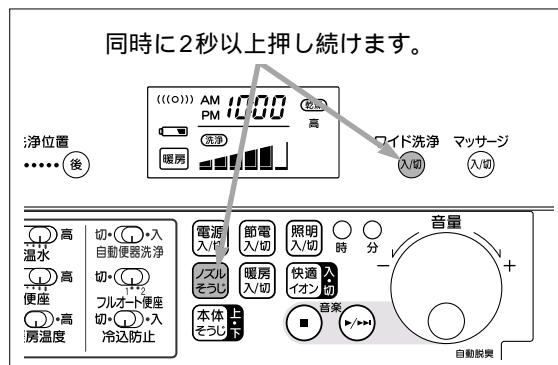


フルオート便器洗浄開始時間について

フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約6秒後、自動的に便器洗浄を開始します。
この開始時間を、約15秒後に切り替えることができます。
お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

切替方法

ノズルそうじスイッチとワイド洗浄スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
元に戻るのも同じ方法で行います。

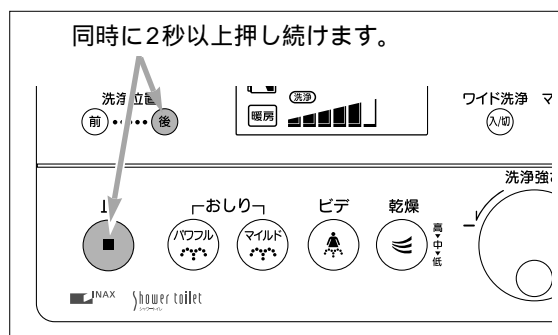


ほのかライトの切替について

ほのかライトは、人を検知して足下と便鉢内を照らします。
下記の操作を行うと、便鉢内のライトのみ消灯するように切り替えることができます。

切替方法

止スイッチと洗浄位置の「後」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
元に戻るのも同じ方法で行います。



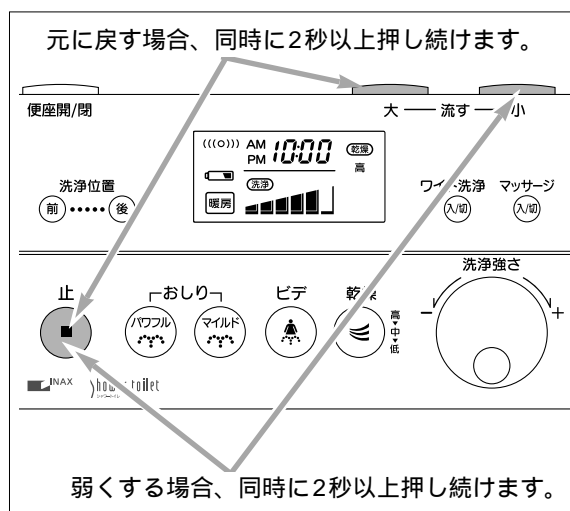
洗浄強さをさらに弱くしたい方のために

おしり洗浄・ビデ洗浄を「弱」にしてもまだ強いと思われる方は下記のように調節してください。

セットおよび解除方法

止スイッチと流すスイッチの「小」を同時に2秒以上押し続けます。
「ピピッ」という音がして洗浄強さが弱くなります。

水圧の低い所では、最弱の設定にするとシャワーが届かないことがありますのでご注意ください。



元に戻す場合は、止スイッチと流すスイッチの「大」を同時に2秒以上押し続けます。
「ピピッ」という音がして、元に戻ります。

ご使用方法 インテリアリモコン編

《リモコンの説明》

機種によっては、一部機能（印付）がない場合があります。

操作部

止

おしり洗浄 ビデ洗浄
乾燥の動作を止めます。

ビデ

ビデ洗浄のときに使用します。（☞30ページ）

便座開/閉

便座を開閉するときに使用します。（☞36ページ）

表示ランプ

ほのかライトを「入」にすると点滅表示します。

おしり

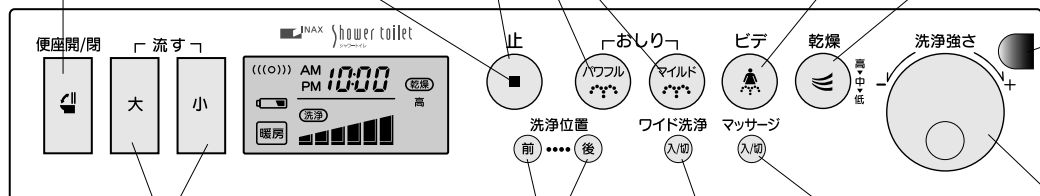
パワフル マイルド

おしりを洗うときに使用します。（☞30ページ）

乾燥

ぬれた部分を乾かすときに使用します。（☞32ページ）

リモコン送信部



流す

便器内洗浄をするときに使用します。（☞34ページ）

洗浄位置

洗浄位置を調節します。（☞31ページ）

マッサージ洗浄

洗浄強さの強弱を繰り返します。（☞31ページ）

ワイド洗浄

ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。（☞31ページ）

洗浄強さダイヤル

おしり洗浄、ビデ洗浄の強さを調節します。（☞30ページ）

液晶表示部

時刻表示

（☞10ページ）

電池マーク

電池の寿命が近づくと表示します。（☞56ページ）

暖房表示

部屋暖房を「入」にする则表示します。（☞38ページ）



乾燥表示

温風温度を表示します。（☞32ページ）

洗浄強さマーク

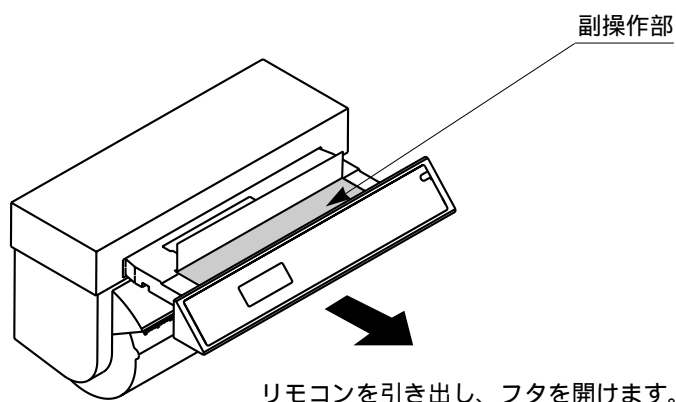
おしり洗浄、ビデ洗浄の強さを表示します。（☞30ページ）

上記の図は、全てを表示した場合の例です。

ほのかライト付の場合、液晶表示部はバックライトが付いています。スイッチを操作すると5秒間点灯します。

便器の前に立つと脱臭を始めます。（☞33ページ）

点字シールを同梱しています。必要の場合はシール裏面の貼付方を参考に貼り付けてください。



副操作部

冷込防止

冬期部屋が冷込むと自動的に暖房します。
(☞38ページ)

節電

便座と温水の温度を下げて節電します。
(☞35ページ)

快適イオン

イオンを出して、部屋を快適にします。
(☞37ページ)

音楽停止

音楽を止めます。
(☞39ページ)

電源入/切

電源を入/切します。
(☞29ページ)

ノズルそうじ

ノズルの掃除に使用します。
(☞49ページ)

時・分

時計の時刻をあわせるときに使用します。
(☞10ページ)

自動便器洗浄

便座から立ち上がると自動的に便器内を洗浄します。
(☞34ページ)

温水

温水温度を調節します。
(☞29ページ)

便座

暖房便座の温度を調節します。
(☞29ページ)

暖房温度

部屋暖房の温度を調節します。
(☞38ページ)

照明

足下、便鉢内を照らします。
(☞40ページ)

フルオート便座

人体を検知して自動的に便フタを開閉します。
(☞36ページ)

暖房入/切

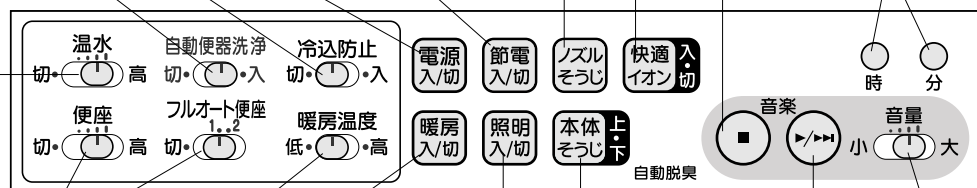
部屋を暖房します。
(☞38ページ)

本体そうじ

本体を電動で上下に動かします。
(☞53ページ)

音量

音量を調節します。
(☞39ページ)



《ご使用前の準備》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

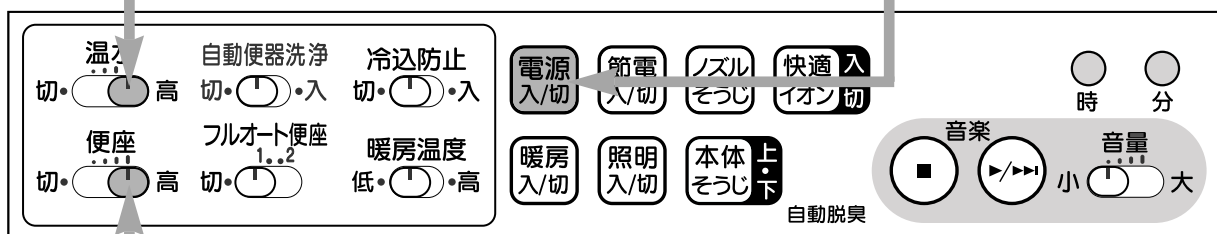
温水（シャワーの温めかた）

温水スイッチでシャワーの温度を調節します。

スイッチは4段階（「高」「中」「低」「切」）に切り替えられますので、好みの温度に設定してください。

電源（電源の入／切）

電源スイッチを押して電源の入／切をします。
電源が入ると本体表示部の電源ランプが点灯します。



便座（便座の暖めかた）

便座スイッチで便座の温度を調節します。

スイッチは4段階（「高」「中」「低」「切」）に切り替えられますので、好みの温度に設定してください。

⚠ 警告

長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。

次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

「切」以外の温度で長時間使用されまると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

参考

便座はすぐには温まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオートOFF”機能が付いています。（☞41ページ参照）

便座温度「（中）」の設定温度だけを2℃下げることができます。（☞41ページ参照）

《基本機能の使い方》

おしり洗浄

ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

パワフル洗浄：力強いシャワーで洗浄

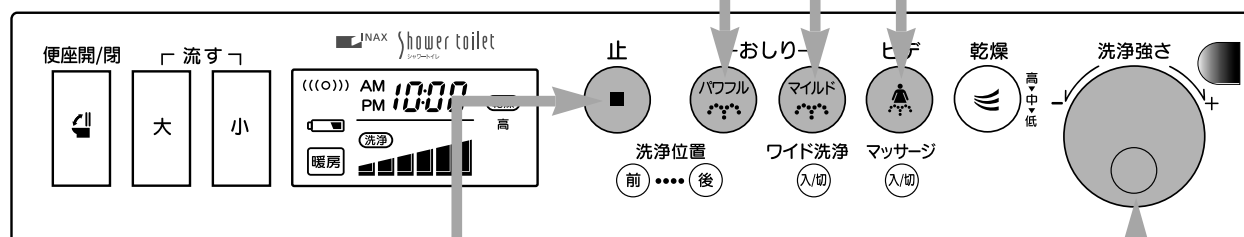
マイルド洗浄：優しいシャワーで洗浄

- 1 おしりのパワフルまたはマイルドスイッチを押します。

ビデ洗浄

ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。

- 1 ビデスイッチを押します。



- 3 止めるときは止スイッチを押します。

おしりおよびビデ洗浄は、2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

注意

水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーが届かないことがあります。このような場合は、一度洗浄強さを強くしてからご使用ください。

便座には、深く腰掛けてください。

深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。

参考

洗浄強さを一番弱くしてもまだ強いと思われる方のために、シャワーを最弱にする機能が付いています。

(☞42ページ参照)

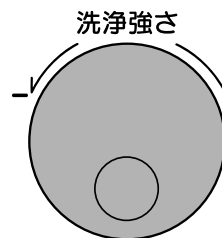
おしり・ビデ洗浄前にオートクリーニングを使わなくすることができます。(☞49ページ参照)

- 2 洗浄強さダイヤルを回してシャワーの強さを調節します。

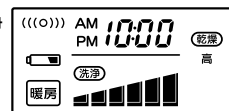
洗浄強さは6段階あります。お好みの強さに調節してください。

弱くする場合
左に回します。

強くする場合
右に回します。



洗浄強さは液晶表示部の洗浄強さマークに表示されます。



ワイド洗浄

おしりまたはビデ洗浄中にノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

1 ワイド洗浄スイッチを押します。

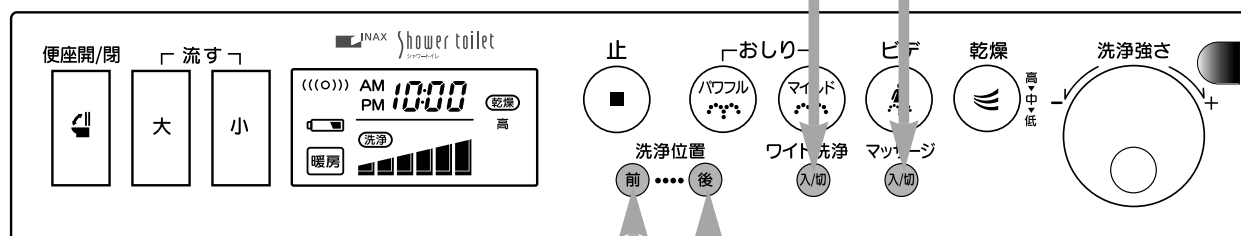
2 止めるときは、再びワイド洗浄スイッチを押します。

おしりマッサージ洗浄

おしり洗浄中、洗浄強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。

1 おしり洗浄中にマッサージスイッチを押します。

2 止めるときは再びマッサージスイッチを押します。

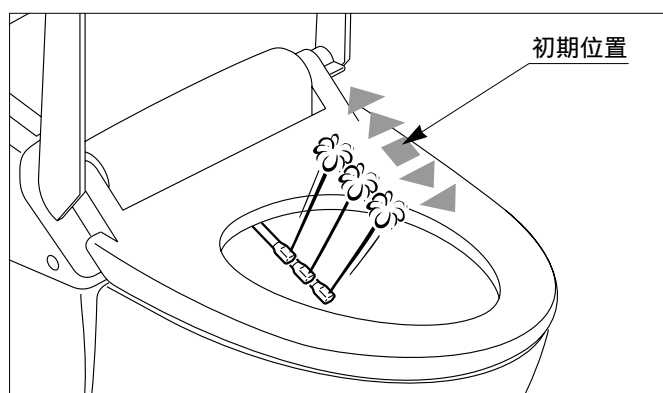


洗浄位置の調節

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を全5段階に調節することができます。

洗浄位置の「前」または「後」スイッチを押します。

便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。



乾燥

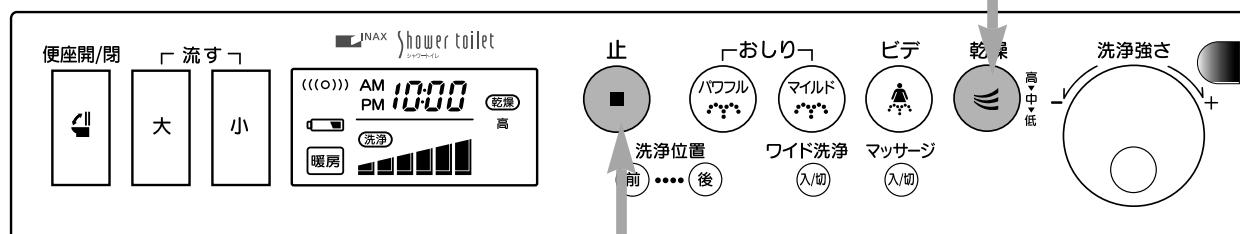
温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

1 乾燥スイッチを押します。

2 温風温度を変えるときは、再び乾燥スイッチを押します。

温風温度は、「高」「中」「低」の3段階あります。お好みの温度に設定してください。

温風温度は液晶表示部に表示されます。



3 温風を止めるときは止スイッチを押します。

乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

⚠ 警告

乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。

次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。



指示実行

参考

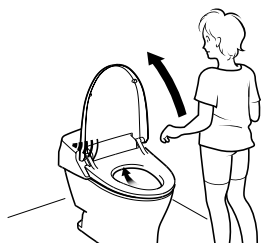
洗浄後、トイレトペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。温風温度が「高」から始まるパターンを「低」から始まるパターンに切り替える“乾燥「低」始動”機能が付いています。(☞41ページ参照)

脱臭

フルオート便座付の場合（3モード脱臭）

1 便器の前に立つと脱臭を始めます。

人を検知すると脱臭ファンが「フルパワーモード」で作動し、ニオイを除去します。



2 便座に座ります。

脱臭ファンが「パワーモード」になり、便鉢内のニオイを除去します。

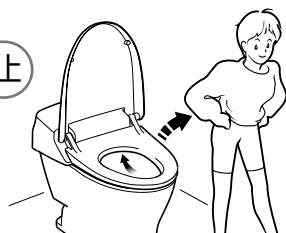
3 便座から立ち上がります。

再び脱臭ファンの能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

立ち上がってから1分後に自動停止します。

シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（☞52ページ）

1分後に停止



フルオート便座無の場合（2モード脱臭）

1 便座に座ると脱臭を始めます。

脱臭ファンが「パワーモード」で作動し、便鉢内のニオイを除去します。

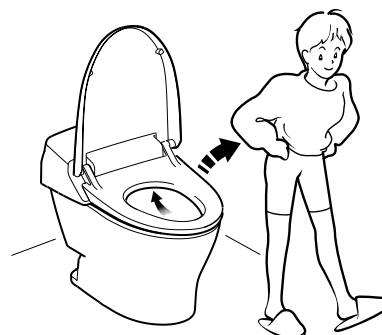
2 便座から立ち上がります。

脱臭ファンの能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

立ち上がってから1分後に自動停止します。

シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（☞52ページ）

1分後に停止

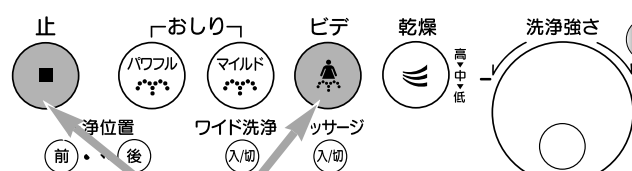


脱臭を使用しない場合

止スイッチとビデスイッチを同時に2秒以上押し続けます。

操作受付時、「ピピッ」という音が鳴り、人が近づいても脱臭ファンは作動しません。

再び、使用する場合も止スイッチとビデスイッチを同時に2秒以上押し続けます。



同時に2秒以上押し続けます。

《快適機能の使い方》

便器洗浄

便器洗浄には3通りの方法があります。

1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う“フルオート便器洗浄”。
2. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う“リモコン便器洗浄”。
3. 本体側面の洗浄ハンドルを操作して行う“手動大洗浄”。

1. フルオート便器洗浄のしかた

1 自動便器洗浄スイッチを「入」にします。

2 使用しないときは、自動便器洗浄スイッチを「切」にします。



フルオート便器洗浄は、座った時間の長さで「50秒以上：大洗浄」・「50秒未満：小洗浄」を行います。ただし50秒未満でもおしり洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。

フルオート洗浄は、便座から立ち上がってから約6秒後に便器洗浄します。この6秒を約15秒後に切り替えることができます。(☞42ページ参照)

フルオート便座付の場合、男性小用のとき、便座が開いた状態で便器の前に6秒以上立つと、立ち去って1秒後に小洗浄します。

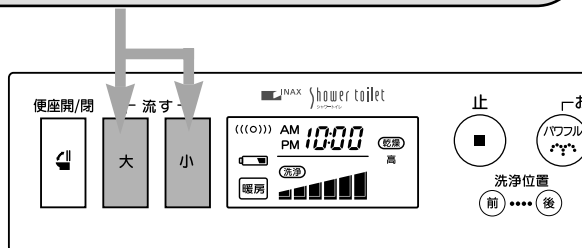
注意

便器洗浄中に電源を切らないでください。洗浄中に電源を切ったり、停電した場合、水が流れっ放しになります。そのような場合は止水栓を止めてください。電源を入ると洗浄ハンドルは元の位置に戻ります。(☞46ページ参照)

2. リモコン便器洗浄のしかた

「大」：大便時に押します。

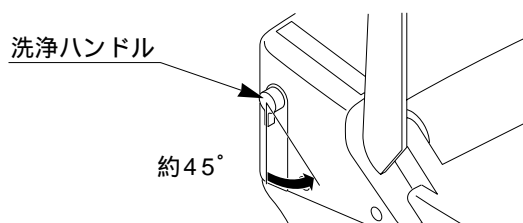
「小」：小便時に押します。



大便時に「小」スイッチを押すと、汚物が流れないことがあります。

3. 手動大洗浄のしかた

洗浄ハンドルを手前に約45°回して、手を離します。



本体から「ピピッ」と音がして、自動的に便器洗浄を行います。

注意

停電したときは上記の方法で便器洗浄することができません。「停電したときの便器洗浄のしかた」に従って便器内を洗浄してください。(☞45ページ参照)

節電

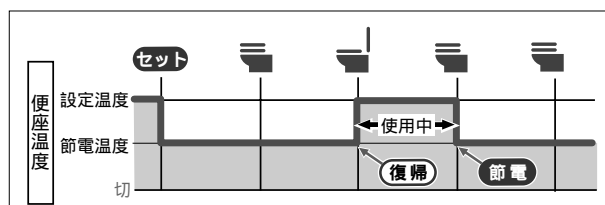
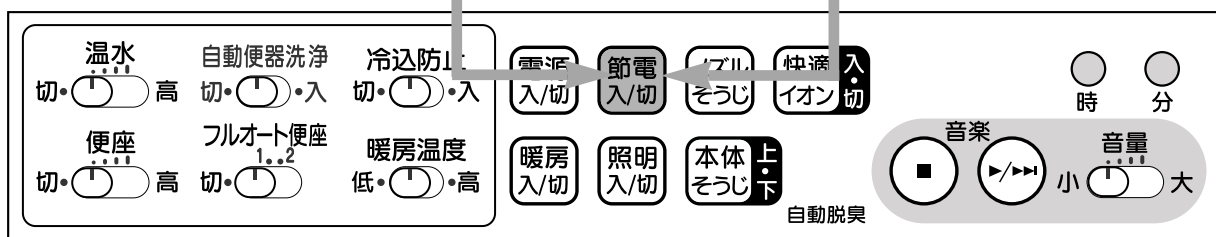
節電機能にはスーパー節電とワンタッチ節電の2種類があります。

1. スーパー節電： 便フタを閉じている時は、便座の温度を下げて、消費電力を抑える節電です。
2. ワンタッチ節電： 長時間使用しない夜間などスイッチを押してから8時間、便座ヒーターを切にして消費電力を抑える節電です。8時間後、便座温度を設定状態に戻します。

スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電を併用することで、効果的な節電が行えます。

1. スーパー節電（常時）

- 1 節電スイッチを2秒以上押し続けます。（節電ランプ点滅下記参照）



便フタが閉じている間は常に節電しています。スーパー節電が作動しているときは、節電ランプが2回ずつ点滅します。

便フタが開いている間は、一時的に節電は解除されます。（節電ランプ点灯）

ワンタッチ節電作動中は、スーパー節電の設定・解除ができません。一度、ワンタッチ節電を解除してください。

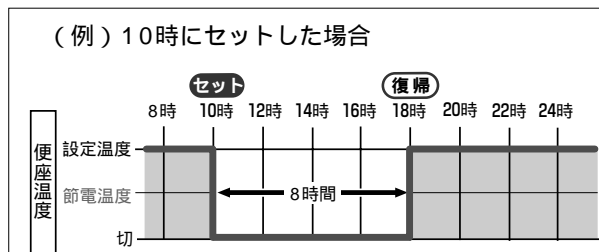
- 2 使用しないときは、再び節電スイッチを2秒以上押し続けます。（節電ランプ消灯）

節電時は便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。

節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

2. ワンタッチ節電（8時間）

- 1 節電スイッチを押します。（節電ランプ点滅下記参照）



ワンタッチ節電が作動しているときは、節電ランプが1回ずつ点滅します。

8時間経過すると、自動的に機能はもとの状態に戻り、節電ランプは点滅から消灯に切り替わります。

ワンタッチ節電は1日に、何度でも設定できます。

- 2 使用しないときは、再び節電スイッチを押します。（節電ランプ消灯）

フルオート便座（便フタ・便座電動開閉）

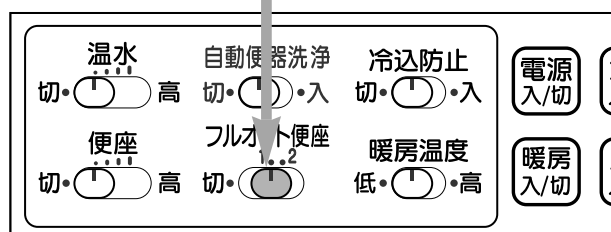
機種によっては、この機能がない場合があります。

フルオート便座にはノンタッチ開閉と便座電動開閉の2種類があります。

1. ノンタッチ開閉： 便器の前に立つと便フタ（便座）が自動で開き、便器から離れると1分後に自動で閉じます。
2. 便座電動開閉： リモコンのスイッチを押すと電動で便座が開閉します。

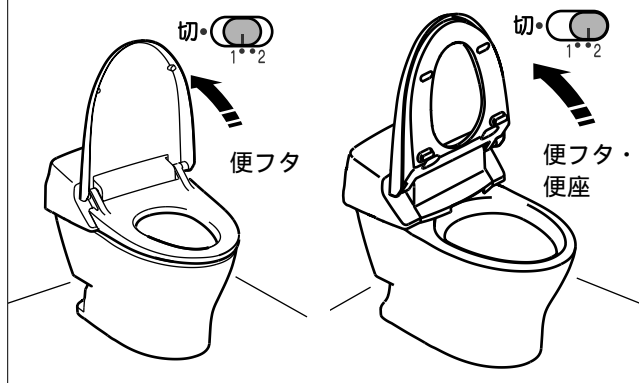
1. ノンタッチ開閉

- 1 フルオート便座スイッチを「1」または「2」にします。



「1」（モード1）の場合：
便フタのみ自動で開閉

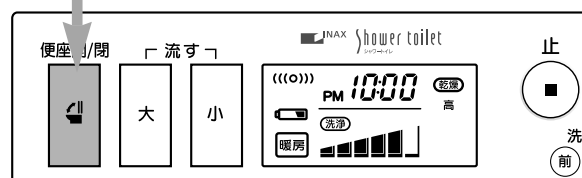
「2」（モード2）の場合：
便フタ・便座が自動で開閉



- 2 使用しないときは、フルオート便座スイッチを「切」にします。

2. 便座電動開閉

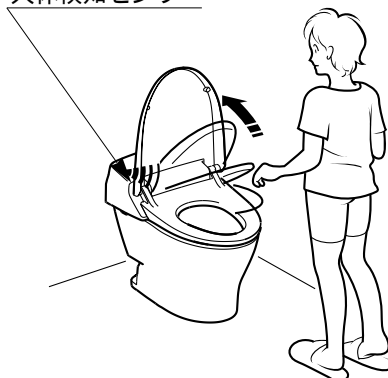
- 1 便座開/閉スイッチを押します。



- 2 便座を閉めるときは、再び便座開/閉スイッチを押します。

フルオート便座スイッチを「1」または「2」にしておくと便器から離れて約1分後に便座・便フタが閉まります。

人体検知センサー



人体検知センサーと着座センサーで人を検知して、自動的に開閉します。

小さなお子様が使用するときは、リモコンのフルオート便座スイッチを「切」にしてください。

小さなお子様の場合、着座センサーが検知することができず、使用中に便フタが閉じてくることまれにありません。

便フタおよび便座にカバーを取り付ける場合、当社の電動開閉専用の便フタカバー、シートカバーをご使用ください。（69ページ参照）他社製品や不適切なカバーをご使用の場合、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります。

プラズマクラスター（快適イオン） 機種によっては、この機能がない場合があります。

プラズマクラスターには、以下の2種類のモードがあります。

クリーンモード： プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）はニオイの元となる浮遊カビ菌に効き、繁殖を抑えます。

リフレッシュモード： マイナスイオンの比率を高め、トイレ内のイオンバランスを森林の中や滝の近くのような快適なイオンバランスに整えます。

クリーンモードとリフレッシュモードは人体検知センサーで人を検知して、自動で切り替わります。

1 快適イオンスイッチを押します。 （表示ランプ点灯）

吹出口からイオンを放出して自動運転を開始します。

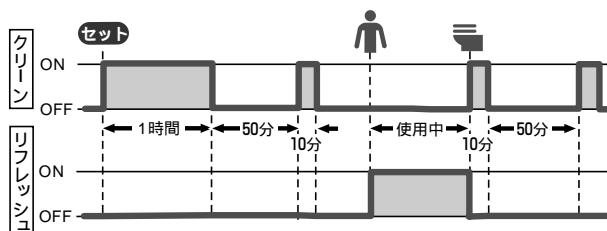
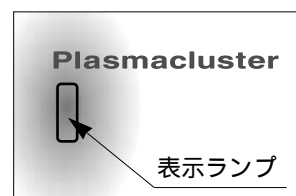


2 止めるとき、または使用しないときは、再び快適イオンスイッチを押します。（表示ランプ消灯）

スイッチを押してから1時間はクリーンモードが連続運転して空気を浄化し、その後、断続運転に切り替わります。

人を検知しているときは自動的にリフレッシュモードになり、表示ランプは緑色に点灯します。

人を検知していないときはクリーンモードに切り替わり、表示ランプは青色に点灯します。



プラズマクラスター動作時には「チッチッチッ...」という音がします。

イオン発生器で発生するオゾンの臭いがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。

部屋暖房

機種によっては、この機能がない場合があります。

吹出口から温風が出て部屋を暖めます。

1 暖房入/切スイッチを押します。 (暖房表示点灯)

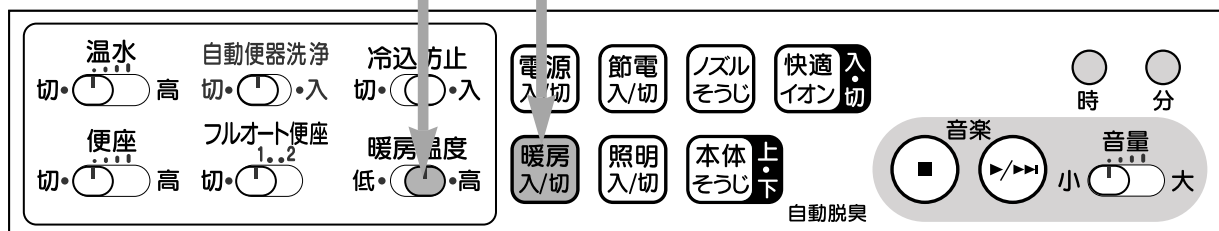
室内の温度が設定より高い場合は、温風が出なかったり、途中で止まったりすることがありますが、故障ではありません。温度が低くなると再び温風が出て、温度を一定に保ちます。

2 暖房温度を調節するときは、暖房温度スイッチを切り替えます。

スイッチは「低」と「高」がありますので、お好みの温度にセットしてください。

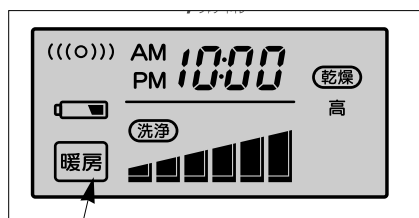
「低」：約15℃、「高」：約20℃

ご使用の環境により、設定温度まで上がらない場合があります。



3 止めるとき、または使用しないときは、再び暖房入/切スイッチを押します。

部屋暖房機能は、切忘れ防止のため24時間後に自動停止します。



暖房表示

⚠ 注意

部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。
温風吹出口の前に燃えやすい物をおかないでください。
高温になるため、ヤケド・火災の原因になります。



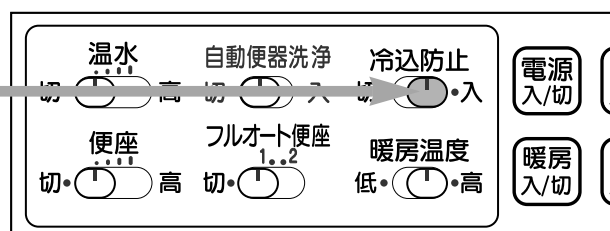
冷込防止

機種によっては、この機能がない場合があります。

室内が冷え込むと自動的に暖房を開始し、室温を約5℃に保ちます。

1 冷込防止スイッチを「入」にします。

2 使用しないときは、冷込防止スイッチを「切」にします。



リラックスミュージック

機種によっては、この機能がない場合があります。

リラックスミュージックとは、本体下の両側にあるスピーカーから音楽が流れる機能です。

音楽再生機能には、オート音楽再生とマニュアル音楽再生の2種類があります。

1. オート音楽再生： 便器の前に立って便フタが開くと音楽が自動で再生され、便器から離れて便フタが閉じると音楽が自動で停止します。
2. マニュアル音楽再生： 自分の好きなときにスイッチで音楽再生・停止ができます。

1. オート音楽再生（出荷時は、「入」の状態になっています。）

1 便器の前に立ち、便フタが開くと音楽が自動再生されます。

選んだ音楽が繰り返し流れます。

2 音量スイッチで音量を調節します。

お好みに合わせて4段階に調節ができます。

3 音楽を切り替えるときは、音楽再生スイッチを押します。

出荷時、メモリーカードには音楽4曲・環境音4曲が入っています。

音 楽	1. 愛の夢	環 境 音	5. 小鳥のさえずり
	2. G線上のアリア		6. 虫の声
	3. ノクターン第2番		7. 小川のせせらぎ
	4. 春の歌		8. 琴の音



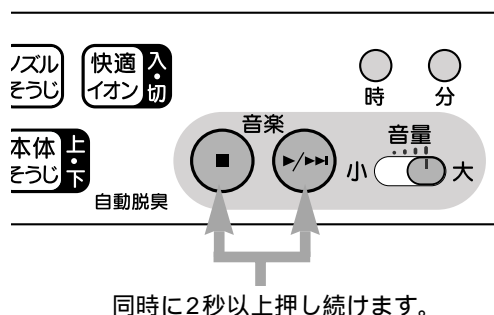
4 音楽を止めるときは、音楽停止スイッチを押します。

5 便座から離れてしばらくすると、音量を下げながら自動停止します。

オート音楽再生を使用しない場合

音楽停止スイッチと音楽再生スイッチを同時に2秒以上押し続けます。

操作受付時、「ピピッ」という音が鳴ります。
再び使用する場合も音楽停止スイッチと音楽再生スイッチを同時に2秒以上押し続けます。



2. マニュアル音楽再生

1 オート音楽再生を解除します。
(前ページ参照)

出荷時、メモリーカードには音楽4曲・環境音4曲が入っています。

音 楽	1. 愛の夢	環 境 音	5. 小鳥のさえずり
	2. G線上のアリア		6. 虫の声
	3. ノクターン第2番		7. 小川のせせらぎ
	4. 春の歌		8. 琴の音

2 音楽再生スイッチを押します。
音楽が再生されます。

3 音楽を切り替えるときは再度、音楽再生スイッチを押します。



5 止めるときは、音楽停止スイッチを押します。

4 音量スイッチで音量を調節します。

お好みに合わせて4段階に調節ができます。

ほのかライト

機種によっては、この機能がない場合があります。

人を検知すると、足下と便鉢内をほのかに照らします。

1 照明入/切スイッチを押します。
(「入」にすると止スイッチの中央が点滅)

2 消灯するとき、または使用しないときは、再び照明入/切スイッチを押します。

人が便器から離れると、自動的に消灯します。



(参考) 補助灯なので、トイレの主照明は別途必要です。
便鉢内のライトのみ消灯するように切り替えることができます。(☞42ページ参照)

より快適な機能

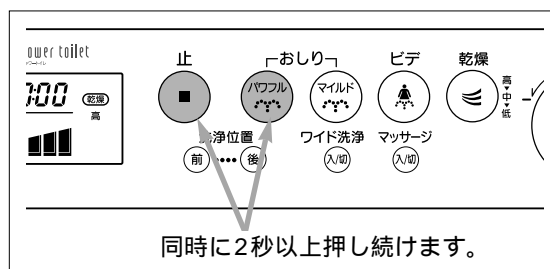
便座ヒーターオートOFFについて

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。
下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

止スイッチとパワフルスイッチを同時に2秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

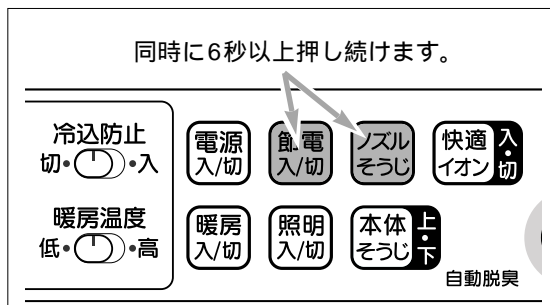


便座温度「(中)」の設定温度変更について

便座温度「(中)」の設定温度を2℃下げることができます。下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

節電スイッチとノズルそうじスイッチを同時に6秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

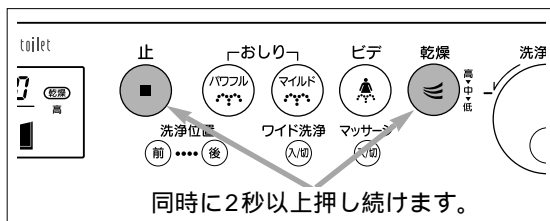


乾燥「低」始動について

温風温度を「低」から始まるようにすることができます。
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方に便利です。下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

止スイッチと乾燥スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。

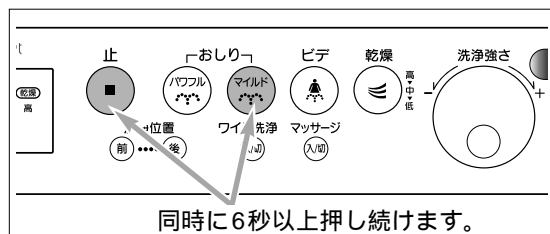


ブザー音の音消しについて

操作時に鳴るブザー音を消すことができます。
リモコン受信音、フルオート便座作動時の音等もなくなります。下記の要領でセットしてください。

セットおよび解除方法

止スイッチとマイルドスイッチを同時に6秒以上押し続けます。
(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
解除も同じ方法で行います。



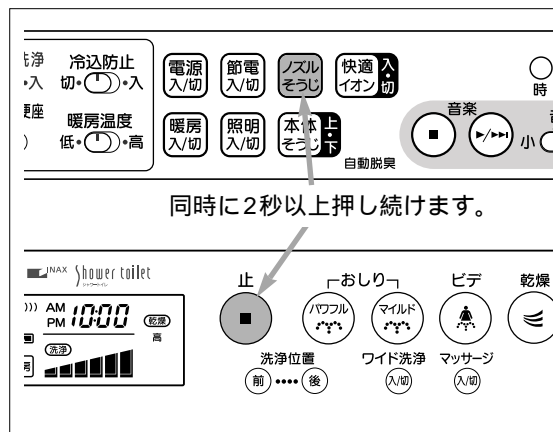
フルオート便器洗浄開始時間について

フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約6秒後、自動的に便器洗浄を開始します。
この開始時間を、約15秒後に切り替えることができます。
お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

切替方法

ノズルそうじスイッチと止スイッチを同時に2秒以上押し続けます。

(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)
元に戻すのも同じ方法で行います。



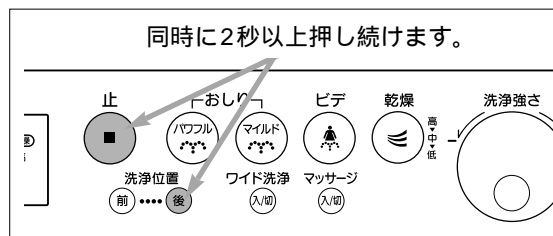
ほのかライトの切替について

ほのかライトは、人を検知して足下と便鉢内を照らします。
下記の操作を行うと、便鉢内のライトのみ消灯するように切り替えることができます。

切替方法

止スイッチと洗浄位置の「後」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。(セット完了時、「ピピッ」という音が鳴ります。)

元に戻すのも同じ方法で行います。



洗浄強さをさらに弱くしたい方のために

おしり洗浄・ピデ洗浄を「弱」にしてもまだ強いと思われる方は下記のように調節してください。

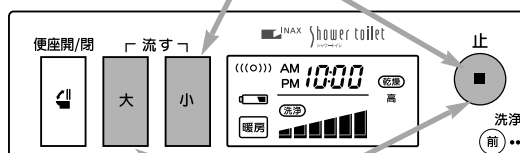
セットおよび解除方法

止スイッチと流すスイッチの「小」を同時に2秒以上押し続けます。

「ピピッ」という音がして洗浄強さが弱くなります。

水圧の低い所では、最弱の設定にするとシャワーが届かないことがありますのでご注意ください。

弱くする場合、同時に2秒以上押し続けます。



元に戻す場合、同時に2秒以上押し続けます。

元に戻す場合は、止スイッチと流すスイッチの「大」を同時に2秒以上押し続けます。

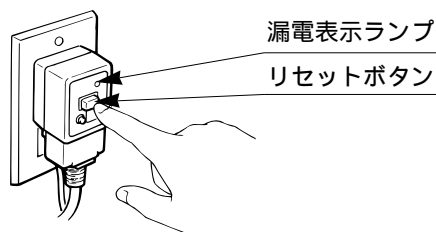
「ピピッ」という音がして、元に戻ります。

《知っておいていただきたいこと》

漏電表示ランプが点灯したとき

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、電源プラグの「漏電」表示ランプを点灯させます。

漏電表示ランプが点灯したときは、電源プラグをコンセントから抜き、しばらく間をおいて、再び差し込み、リセットボタンを押してください。それでもランプが点灯するようであれば、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスへご連絡ください。



はじめの頃、温風が少し臭うかもしれません。

新しいうちは、温風が少し臭うことがありますが、ご使用とともに消えます。

ラジオやテレビに雑音が入ったら。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。

トイレ用洗剤について

お手入れには、塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤を使用しないでください。

プラスチック部に使用すると、割れて事故の原因になります。「安全上の注意」(P.3ページ)参照

便器(陶器部)に使用すると気化したガスによりシャワートイレの機能が故障する原因になります。

ノズルの付近から出る水は？

便座に座った後や洗浄の前後、温水スイッチを入れたときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。

上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスへご連絡ください。



着座センサーが付いています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないよう、着座センサーが付いています。したがって便座に座らないとおしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥の各機能はたつきません。

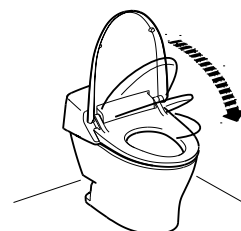
また、便座にシートカバー・便フタカバーを付ける場合、不適切なカバーによっては着座センサーが入りっ放しになったり、または入らなかったりして不具合が生じることがあります。

便座に座っているときに停電し、そのままの状態では停電が直った場合、おしり洗浄等の操作ができない場合があります。こんなときはいったん便座から立ち上り、1～2秒経ってから再度座ってください。

ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。

強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。



省エネについて

省エネのためには、以下の項目が有効です。

使用後は便フタを閉じておきましょう。

便座カバーを取り付けると、省エネに有効です。

ただし、指定のカバーを使用し、こまめにカバーを洗濯して清潔さを保ってください。

便座や温水の設定はむやみに高温にせず、快適さを損なわない程度に調節しましょう。

春夏秋冬、気温に合わせてこまめに温度設定を行いましょう。

節電機能のあるものはできるだけ利用しましょう。

長時間の外出時など、不在時はこまめに電源を切っておきましょう。

凍結破損の恐れがある場合は凍結防止方法を実施してください。(59、60、61ページ)

フルオート便座について 電動開閉付の場合

人が便器の前に立ったことを検知して、便フタを自動的に開閉するための人体検知センサーが付いています。

便器のすぐ前に立つと検知しますが、便器の斜め前や離れて立つと検知できずに便フタが開かないことがあります。



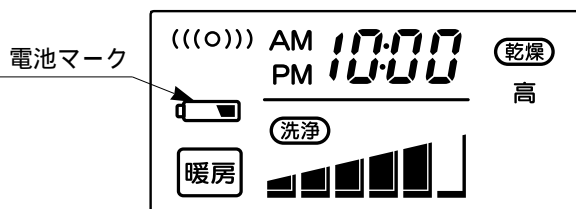
リモコンについて

電池の寿命が近づくと、リモコンの電池マークが点滅します。

お早めに新しい電池に交換してください。(電池交換は56ページ)

部屋の広さ、壁の仕上げや色(特に黒っぽい色)等により、電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。(信号が弱くなるため)

トイレのドアを開けたままリモコンのスイッチを押すと、まれに信号が本体に届かず作動しない場合があります。



結露について

室温と便器・本体の表面温度差や湿度により、便器・本体の表面に水滴が生じることがあります(結露)。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。なお結露が生じた場合は、乾いた布でふき取ってください。

結露は床のしみや破損の原因になります。

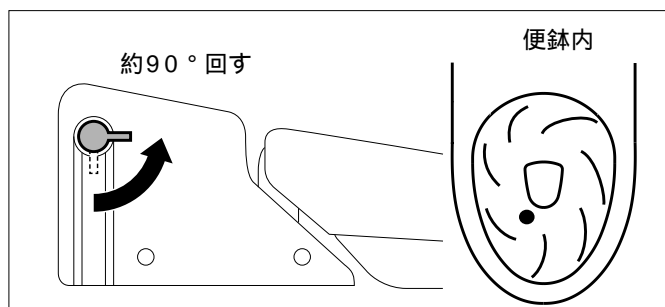
本便器は結露にくい構造になっていますが、室温等の条件により結露する場合があります。

停電したときの便器洗浄のしかた

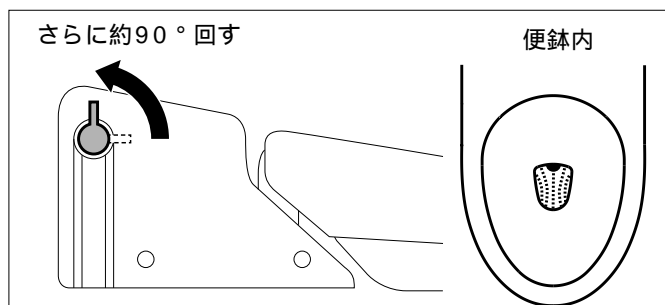
停電したときには、リモコンで便器内洗浄が行えません。

以下の要領で洗浄してください。

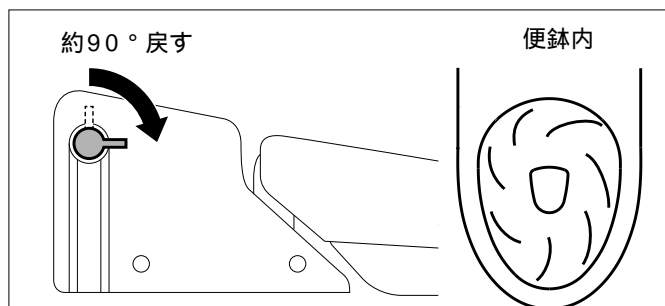
1. 洗浄ハンドルを手前に約90°回します。
便鉢周りから水が流れて、汚物を便鉢底へ洗い落とします。



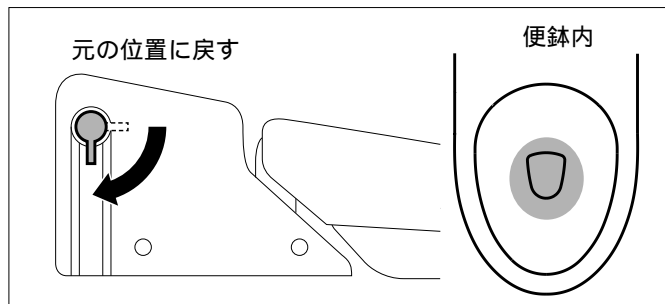
2. 汚物が底に落ちたら、さらに約90°回します。
便鉢底から水が流れて、汚物を排出します。



3. 洗浄ハンドルを約90°戻します。
便鉢周りから水が流れて、便鉢底に水が溜まります。



4. 便鉢底に水が溜まったら、元の位置に戻します。
水が止まります。
洗浄後は必ずハンドルを元の位置に戻してください。（水が流れっぱなしになります）



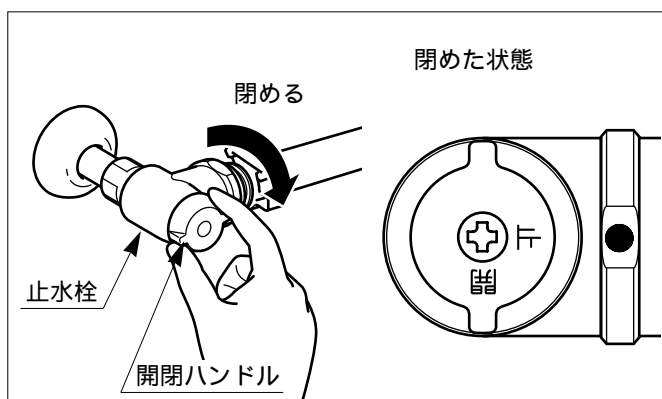
参考

バケツに水を入れ、直接便鉢に水を流しても、汚物を流すことができます。

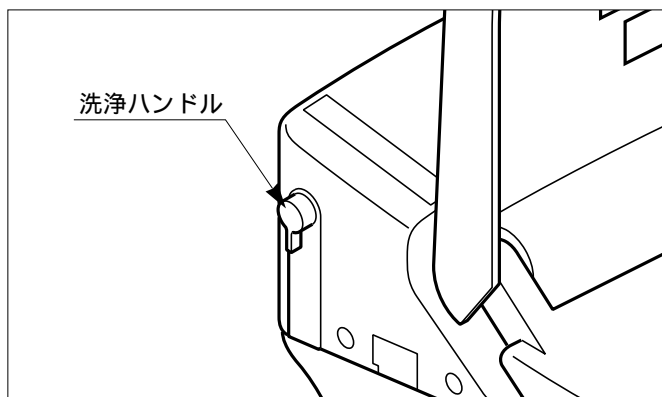
洗 浄 水 が 流 れ っ 放 し に な っ た ら

便器洗浄中に停電したり、電源を切ると、洗浄水が流れっ放しになります。
以下の要領で洗浄水を止め、電源が入ったら元に戻してください。

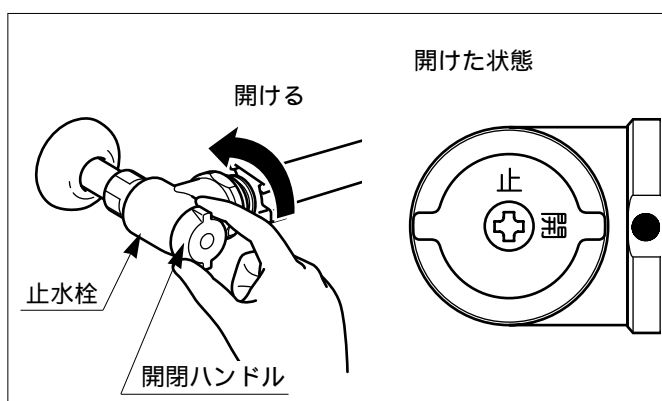
1. 止水栓の開閉ハンドルを時計方向に90°回します。
洗浄水が止まります。



2. 電源が入ったら洗浄ハンドルが元の位置（下向き）に戻るのを確認します。



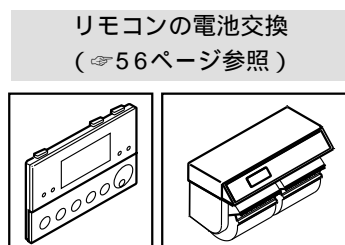
3. 止水栓の開閉ハンドルを反時計方向に90°回します。
リモコンの流す「大」または「小」スイッチを押して洗浄水が流れることを確認してください。



お手入れ方法

《各部のお手入れ》

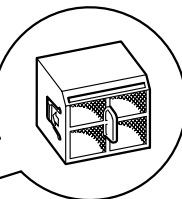
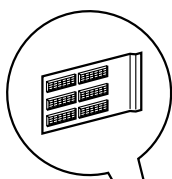
このシャワートイレを末永くご使用いただくためにも以下のお手入れを実施してください。



便フタが外せます。
(☞51ページ参照)

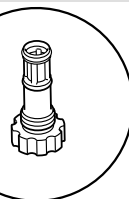
脱臭カートリッジのそうじ・交換
(☞52ページ参照)

フィルターのそうじ
(☞57ページ参照)



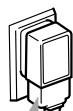
シャワートイレ用ストレーナーのそうじ
(☞55ページ参照)

本体・便座が浮かせます。
(☞53ページ参照)



化粧板の外し
(☞50ページ参照)

便座のそうじ
(☞48ページ参照)



電源プラグの点検
(☞57ページ参照)

ノズルのそうじ
(☞49ページ参照)

便器用ストレーナーのそうじ
(☞55ページ参照)

便器のそうじ
(☞48ページ参照)

⚠ 警告

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。

感電・火災の恐れがあります。



水かけ禁止

注意

お手入れをするときは、必ず電源スイッチを押して、電源ランプが消灯していることを確認してください。
ノズルのそうじや電動おそうじリフトアップを行う場合は、電源を入れた状態で行ってください。

⚠ 注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。

プラスチック部が割れてケガや感電・火災の原因になります。



禁止

《日頃のお手入れ》

便座や便フタ・カバー類（プラスチック部）のおそうじのしかた

柔らかい布で水ぶきをしてください。

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、固くしぼった柔らかい布でこまめに水ぶきをしましょう。

また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

お手入れにはINAX純正のトイレ用おそうじティッシュまたはシャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。

市販の便座用洗剤なども使用できますが、中には適さない製品があります。ご不明な点は洗剤メーカーに確認してから使用してください。

別売品の購入方法については69ページをご覧ください。

このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。（☞51ページ参照）また、本体を浮かせて便器と本体の間も楽に掃除ができます。（☞53ページ参照）

注意 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。
傷つきの原因になります。



便器（陶器部）のおそうじのしかた

便器にはプロガード加工を施してあります。

樹脂製の柔らかいブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。

熱湯はお使いにならないでください。

便器が破損することがあります。

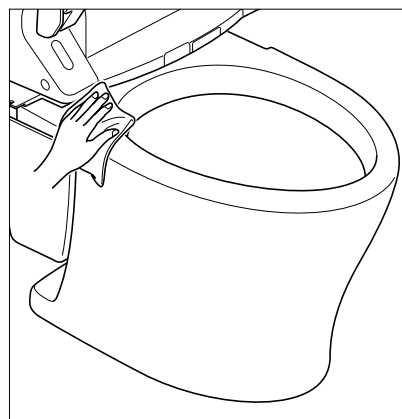
けんま材入りの洗剤やブラシを使用しないでください。

プロガードの効果が早くなります。

本体を浮かせて便器と本体の間も楽に掃除ができます。（☞53ページ参照）

便器のお手入れにはINAX純正のおそうじブラシ（別売品）をおすすめします。別売品の購入方法については69ページをご覧ください。

注意 便器のお手入れに塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤は、使用しないでください。
気化したガスにより、故障・破損の原因になります。



抗菌部位について

ノズル・便座・便フタ・本体カバー・化粧板・洗浄ハンドルに抗菌樹脂を、リモコンのスイッチには抗菌シートを、便器には抗菌便器を採用しています。

KILAMIC抗菌商品について

KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。

KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格SIAA*に適合した製品です。

*：SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。

《日頃のお手入れ(つづき)》

ノズルのおそうじのしかた

ノズルのお掃除には、以下の方法があります。

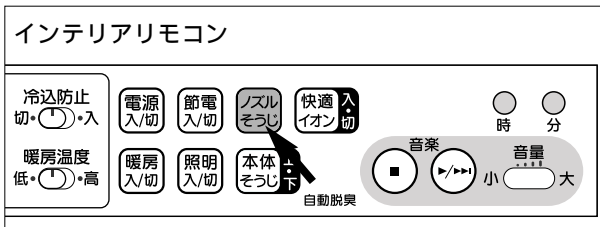
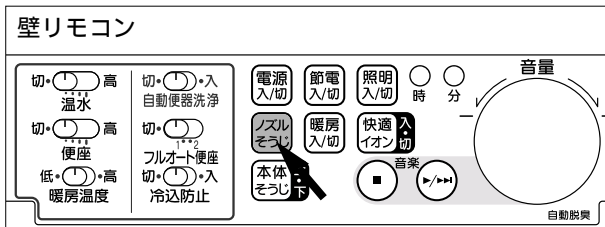
1. リモコンのノズルそうじスイッチを押して、水圧でノズルを洗浄します。“リモコンノズル洗浄”
2. しつこい汚れは、ノズルを電動で引き出し、歯ブラシ等で掃除します。

1. リモコンノズル洗浄

リモコンのノズルそうじスイッチを押します。

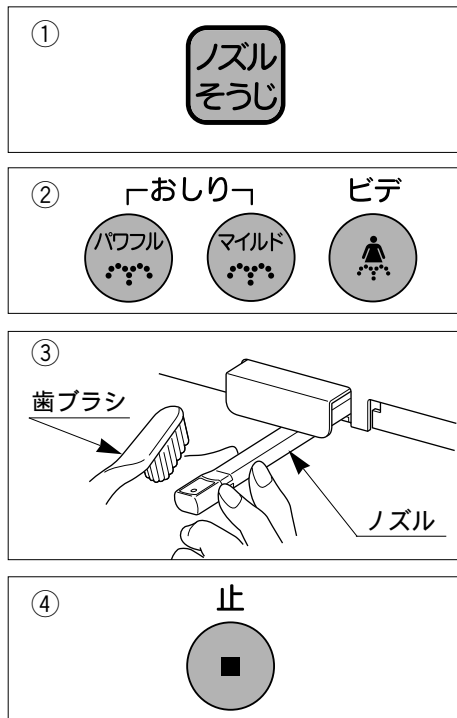
ノズルが本体に収納されたまま、約15秒間洗浄します。

おしり洗浄およびビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄するオートクリーニング機能が付いています。



2. 歯ブラシ等でのそうじ

- ① リモコンのノズルそうじスイッチを押します。
ノズル付近から水が出ます。
- ② 15秒以内におしり、またはビデスイッチを押します。
押した方のノズルが前に出てきます。
- ③ 歯ブラシ等で掃除してください。
- ④ 止スイッチを押してノズルを戻します。



注意

ノズルを無理矢理手で引っ張り出さないでください。
故障の原因になります。
もし、誤って引っ張り出した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

おしり・ビデ洗浄前のオートクリーニングを使用しない場合

ノズルそうじスイッチを2秒以上押し続けます。(操作受付時、「ピピッ」という音が鳴ります。)

おしり・ビデ洗浄前にノズル洗浄を行わなくなります。

再び、使用する場合もノズルそうじスイッチを2秒以上押し続けます。

おしり・ビデ洗浄後のオートクリーニングは働きます。

《化粧板を外します。》

化粧板は、簡単に外すことができます。便器後方や隠れた床、ストレーナーなどをおそうじするときに外してください。

化粧板の外しかた

1. 電源スイッチを押して「切」にし、電源ランプの消灯を確認します。
2. 化粧板の上側をゆっくり引いてクリップをクリップ受けから外します。
3. 化粧板をゆっくり持ち上げてツメを本体のツメ受けから外します。

注意

リラックスミュージック付の場合、スピーカーコードが本体とつながっています。コードを引っ張らないようにしてください。

断線・破損する恐れがあります。
もしコードが外れた場合は、化粧板裏面にあるラベルに従って、コードを取り付けてください。

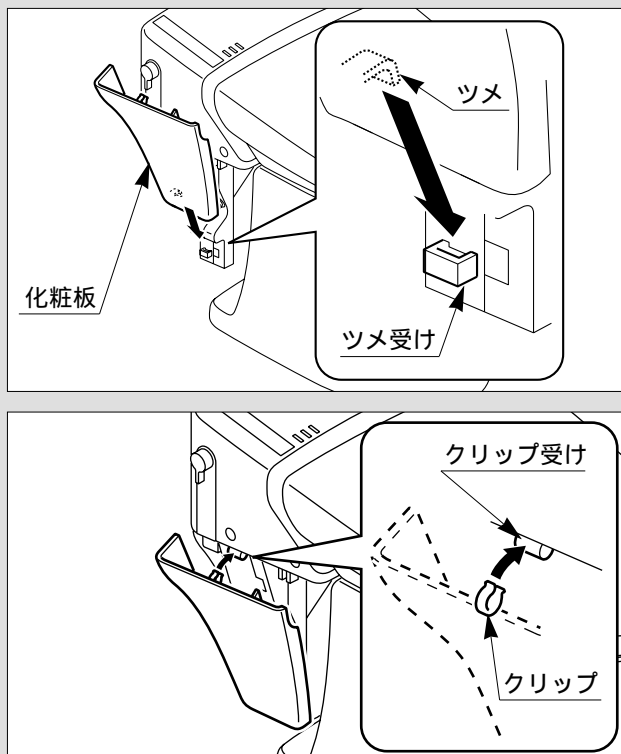


化粧板の組み付けかた

1. 化粧板下側のツメを本体のツメ受けにはめ込みます。
2. 化粧板上側のクリップを本体のクリップ受けにはめ込みます。
3. 化粧板がしっかり組み付いていることを確認します。
4. 電源スイッチを押して「入」にし、電源ランプの点灯を確認します。

注意

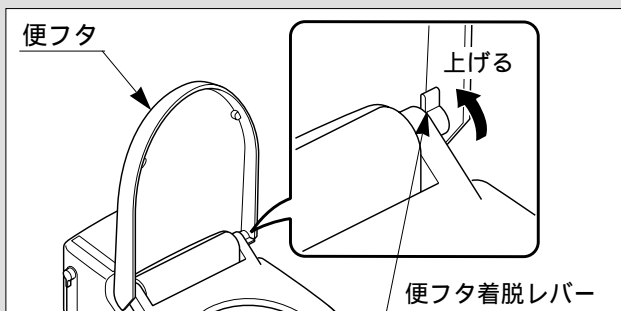
リラックスミュージック付の場合、スピーカーコードを挟み込まないように注意してください。
断線する恐れがあります。



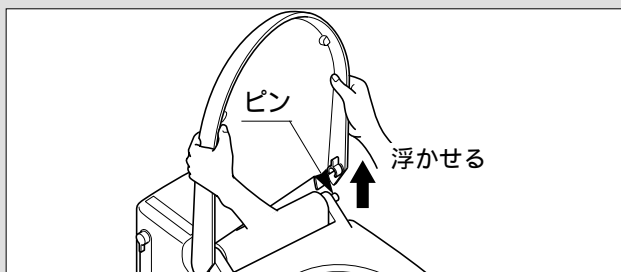
《便フタを外して掃除します》

便フタの外しかた

1. 電源スイッチを押して「切」にし、電源ランプの消灯を確認します。
2. 便フタを開け、便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで上げます。



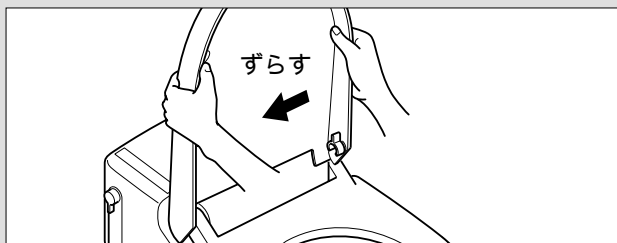
3. 便フタの右側を持ち上げ、便座のピンから浮かせます。



4. 便フタの右側を手前に引いて降ろします。



5. 便フタを左にずらして外します。

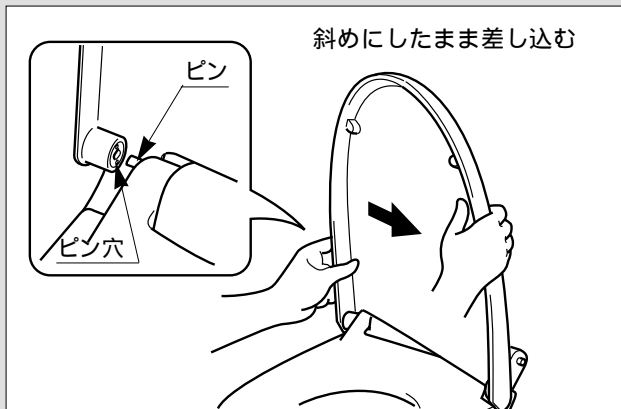


注意

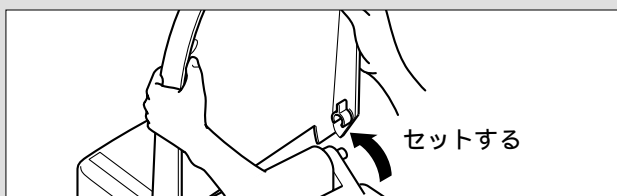
便フタに無理な力を加えないでください。
破損する恐れがあります。
便フタを外した状態で便座を上げないでください。
カバーや便座がキズ付く恐れがあります。

便フタの組み付けかた

1. 便フタの右側が手前にくるように斜めにして、便フタ左側のピン穴と便座のピンを合わせて差し込みます。



2. 便フタの右側をピンにセットします。



3. 便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで下げます。



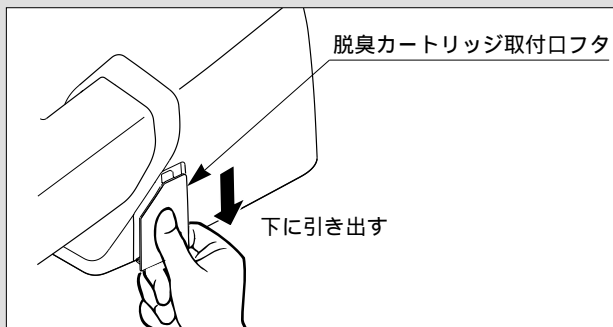
4. 電源スイッチを押して「入」にし、電源ランプの点灯を確認します。

《脱臭効果が弱くなった場合》

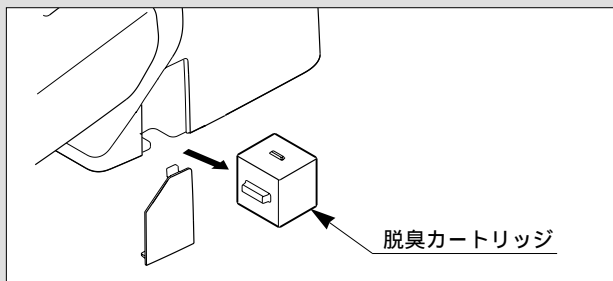
脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

脱臭カートリッジのお手入れ方法

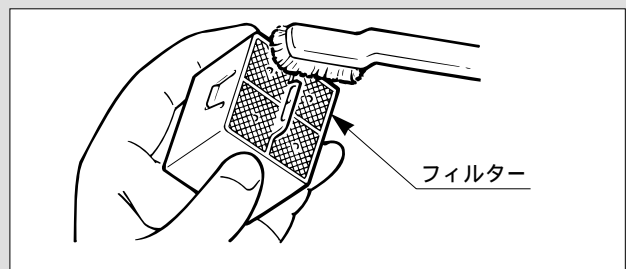
1. 脱臭カートリッジ取付口のフタを外します。



2. 脱臭カ - トリッジを引き抜きます。



3. フィルターのホコリ等を歯ブラシなどで取り除きます。



注意 脱臭カートリッジ本体は水洗いできませんのでご注意ください。

4. 脱臭カ - トリッジを取付口に差し込み、フタを取り付けます。

脱臭カートリッジのお取り替えについて

清掃してもまだニオイが気になる場合、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。脱臭カートリッジの寿命は、通常使用で約7年です。

脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

まずシャワートイレ使用開始日を右の日付記入欄に記入し、脱臭カートリッジ交換の目安としてください。

次回脱臭カートリッジを交換する場合は、脱臭カートリッジにある日付ラベルに使用開始日を記入してください。

シャワートイレ使用開始日をご記入ください。

年 月 日

お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、69ページ“別売品の購入方法”をご覧ください。

⚠ 注意

脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れないでください。
ケガの原因になります。



禁止

《本体と便器の間を掃除します》

本体（便座とともに）を浮かすことができますので、普段そうじのできない本体と便器の間がそうじできます。下記の要領で本体を浮かせてください。

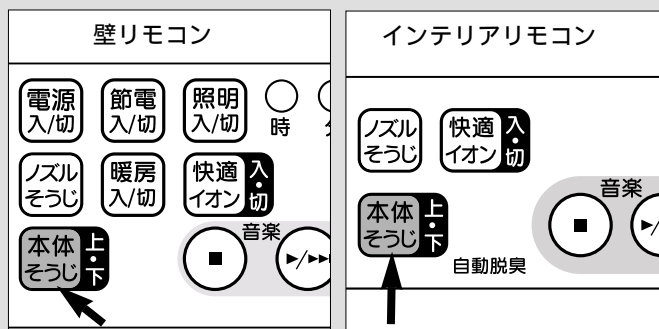
電動おそうじリフトアップの場合

1. 本体の浮かせかた

1. 本体そうじスイッチを押します。

本体が上昇すると、自動的に電源は切れます。ただし、そうじし易くするため、ほのかライトが点灯します。（ほのかライトが必要ない場合は、24ページ、または40ページを参照してください。）

注意 無理に持ち上げないでください。
故障の原因となります。
本体を浮かせたまま使用しないでください。
故障の原因となります。

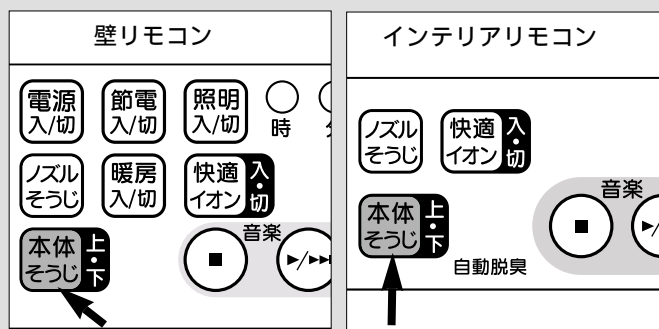


2. 本体の戻しかた

1. 本体そうじスイッチを押します。

本体が下降すると、自動的に電源が入ります。本体側面を両側から持ち、10mm程押し下げると自動的に最後まで下降します。

注意 無理に押さないでください。
故障の原因となります。



⚠ 注意

電動下降中に本体と便器の間に手を入れないでください。

電動おそうじリフトアップ付の場合
手を挟んでケガをすることがあります。



注意

便器を掃除しているとき、洗剤が本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水拭きしてから本体を戻してください。

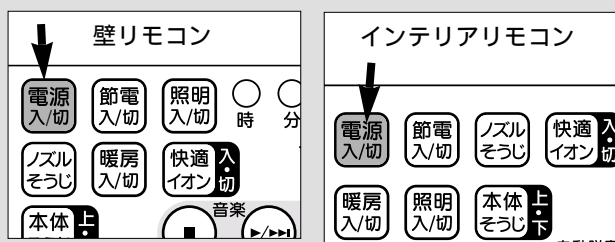
洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。

本体を上から抑えると降りてくる可能性があるので注意してください。

手動おそうじリフトアップの場合

1. 本体の浮かせかた

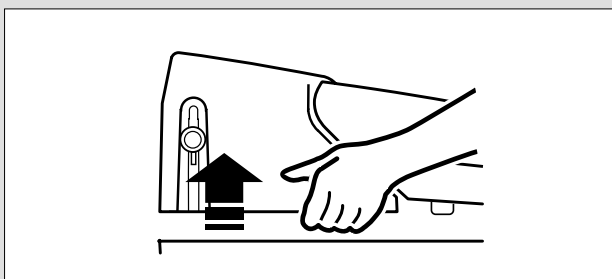
1. 電源スイッチを「切」にします。



注意 本体を浮かせたまま使用しないでください。
故障の原因となります。

2. 本体側面を両側から持ち、静かに持ち上げます。

本体は約50mm持ち上がります。

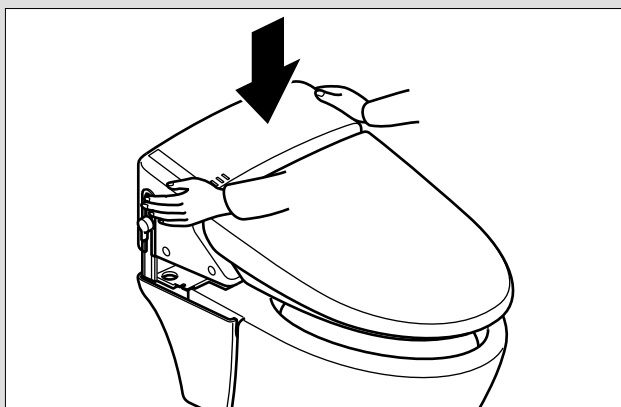


注意 無理に持ち上げないでください。
故障の原因となります。

2. 本体の戻しかた

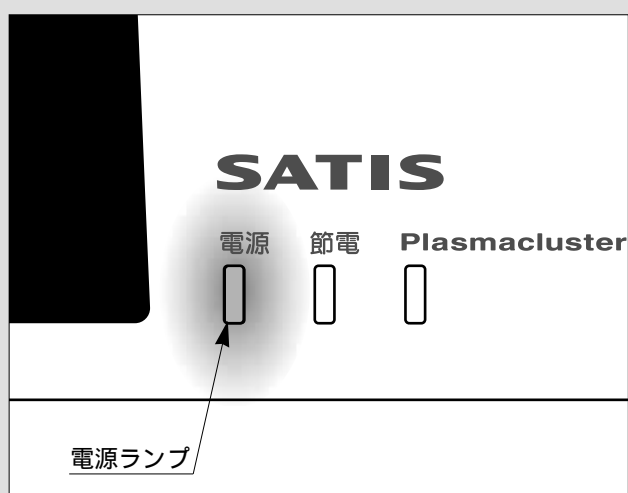
1. 本体を上から“カチッ”と音がするまで軽く押さえます。

本体が元の位置に戻ります。



注意 無理に押さないでください。
故障の原因になります。

2. 電源スイッチを「入」にします。



《便器洗浄が弱くなってきたなと思ったら》 《シャワーが弱くなってきたなと思ったら》

長期間使用して便器洗浄が弱くなりはじめたり、シャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

ストレーナーの掃除方法

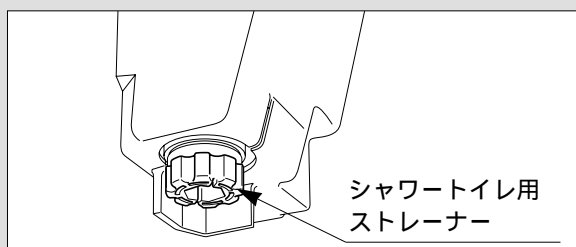
1. 止水栓の開閉ハンドルを閉めて、給水を止めます。



シャワーが弱くなってきた場合

2. 本体右側の化粧板をゆっくり外します。（➡50ページ）
3. 本体右下のシャワートイレ用ストレーナーを回して外します。

このとき少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。



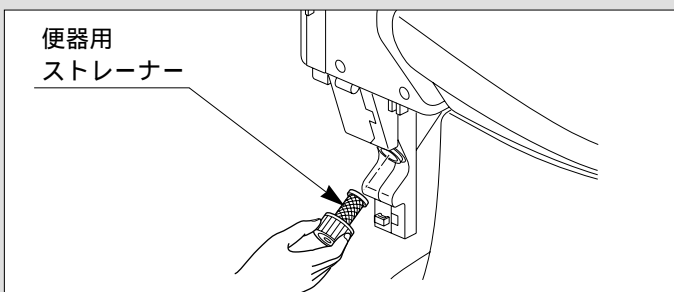
4. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。
5. ストレーナーを確実に取り付け、化粧板をはめ込みます。
6. 止水栓を全開にします。

便器洗浄が弱くなってきた場合

2. 流すスイッチ「大」を押します。
3. 本体左側の化粧板をゆっくり外します。（➡50ページ）

4. 便器用ストレーナーを回して外します。

このとき少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。



5. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。
6. ストレーナーを確実に取り付け、化粧板をはめ込みます。
7. 止水栓を全開にして、便器内洗浄を行います。

7. 最後に必ず試運転を行ってください。（➡9、10ページ）

⚠ 注意

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
漏水し、室内浸水の原因になります。



指示実行

《リモコンの電池交換》

電池の寿命が近づくと、電池マークが点滅します。

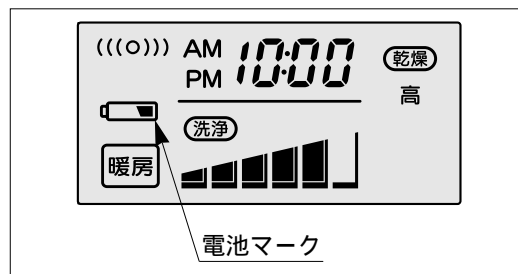
通常は消灯しています。

付属の電池は施工時の動作チェック用のため、寿命が短い場合があります。

部屋の広さ、壁の仕上げや色（特に黒っぽい色）等により、電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。

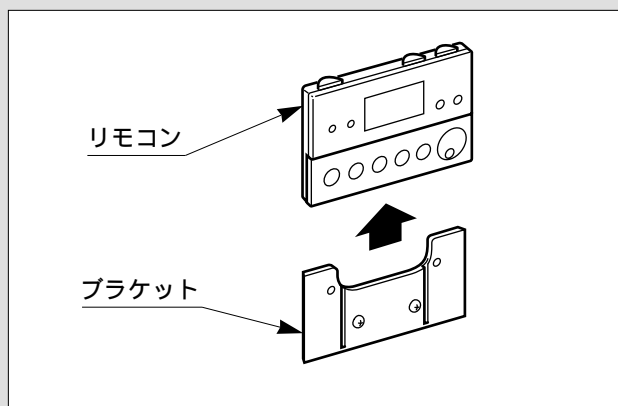
下記の要領で新しい電池に取り替えてください。

- 注意** 電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。
新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
アルカリ電池を使用してください。

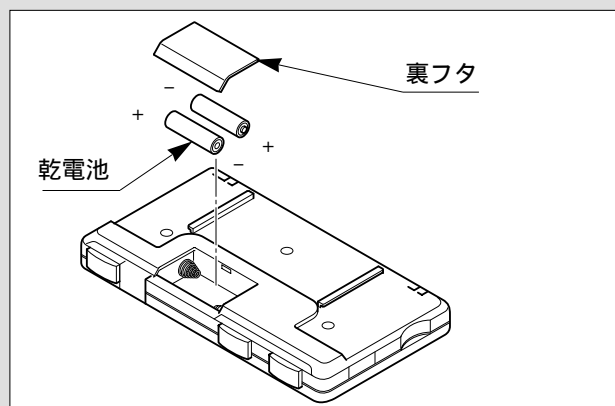


リモコン電池の取替方法 壁リモコンの場合

1. リモコンを上を持ち上げて、ブラケットから外します。



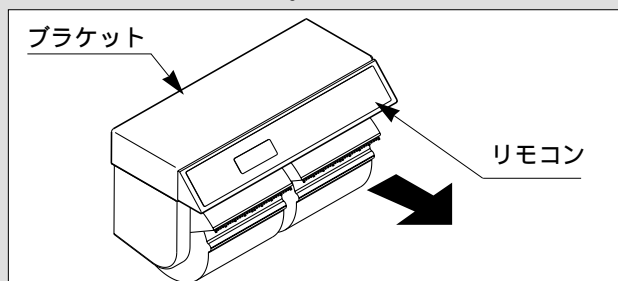
2. 裏フタを外し、新しい乾電池（1.5V アルカリ単三、2本）に取り替えます。



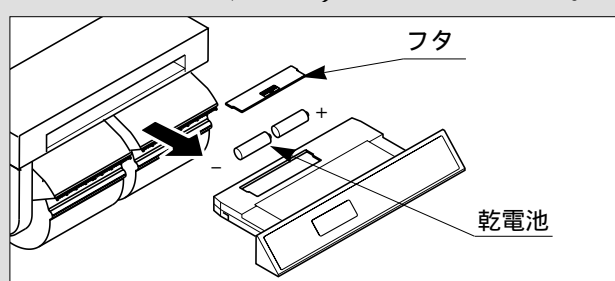
3. 裏フタを元通りにはめ、リモコンをブラケットに上から差し込みます。
4. 時刻合わせ「時」「分」スイッチを押して時刻を合わせます。（☞10ページ）

リモコン電池の取替方法 インテリアリモコンの場合

1. リモコンを手前に引き出し、ブラケットから外します。



2. フタを外し、新しい乾電池（1.5V アルカリ単三、2本）に取り替えます。



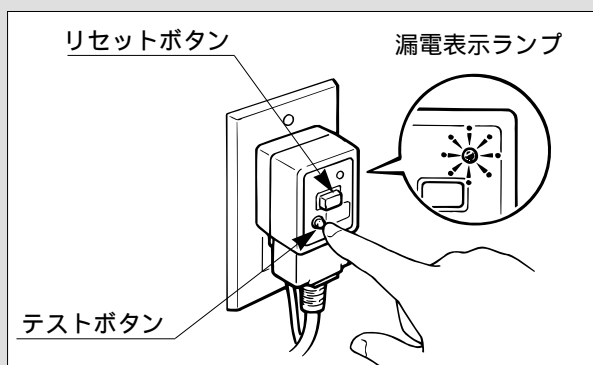
3. フタを元通りにはめ、時刻合わせ「時」「分」スイッチを押して時刻を合わせます。（☞10ページ）
4. リモコンをブラケットに納めます。

《電源プラグ（漏電保護機能付）の点検》

電源プラグの故障は、思わぬ事故につながる場合があります。必ず点検を行ってください。
（目安としては月に1～2回程度です。）

電源プラグの点検方法

1. 電源スイッチを押して「入」にし、本体表示部の電源ランプの点灯を確認します。
2. 電源プラグのテストボタンを押して、電源プラグの漏電表示ランプが点灯することを確認します。
3. リセットボタンを押して漏電表示ランプが消灯することを確認します。



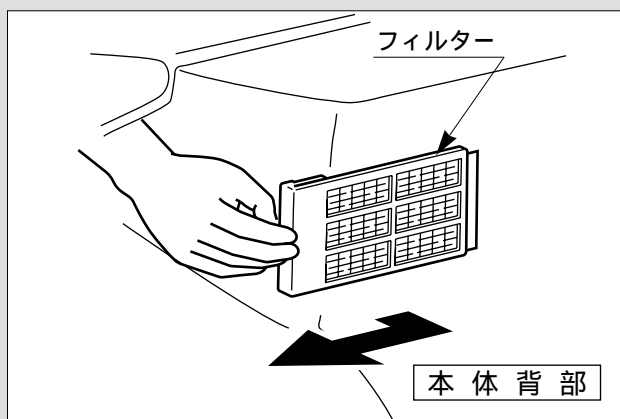
この点検を行うと、ワンタッチ節電および部屋暖房 部屋暖房付の場合 の設定が解除されます。再度セットし直してください。

《フィルターの掃除 プラズマクラスター・部屋暖房付の場合》

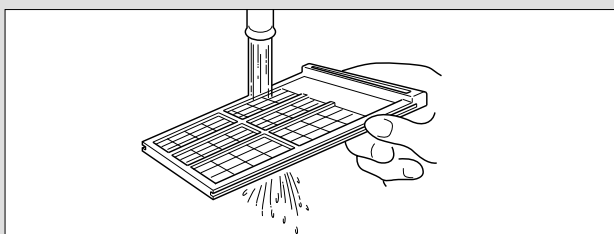
空気取入口のフィルターがホコリ等で詰まると能力が低下します。使用期間中は1ヶ月に1回程度掃除をしてください。

フィルターの掃除方法

1. フィルターを本体背部の空気取入口から取り外します。



2. フィルターを水洗いしてホコリ等を取り除きます。清掃後、乾燥させてからフィルターを空気取入口に取り付けます。



注意

フィルターを外したまま、使用しないでください。
故障の原因となります。

長期間使用しない場合

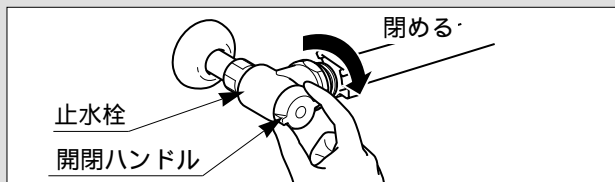
以下の場合には水抜きを必ず行ってください。

旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないとき。（水が汚れて詰まりの原因になります。）

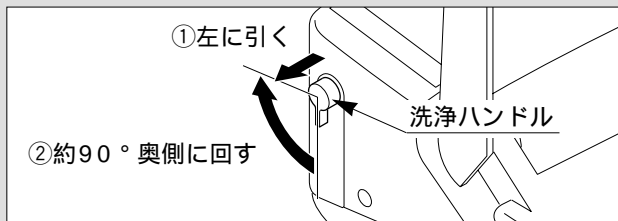
別荘などで使用しないとき。（人のいない家では予想以上に温度が下がり、凍結する恐れがあります。）

水抜きおよび電源の取外し

1. 止水栓の開閉ハンドルを閉めて、給水を止めます。



2. 洗浄ハンドルを左側に引いて奥側に回します。

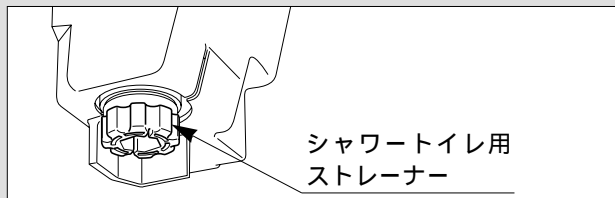


注意

洗浄ハンドルを左に引いたまま、手前に回さないでください。
洗浄ハンドルを戻すときには、約90°手前に回してください。

3. 左側の化粧板を外し、便器用ストレーナーを開けて、洗浄バルブ内の水を抜きます。（☞55ページ）

4. 右側の化粧板を外し、本体右下のストレーナーの下に洗面器を置いて、ストレーナーを外し、本体から水を抜きます。（☞55ページ）



5. マッサージスイッチとノズルそうじスイッチを同時に6秒以上押します。
約1分間本体内の残水を抜きます。



6. 各ストレーナーをしっかりと締め付け、電源プラグをコンセントから抜きます。

注意

特に凍結の恐れがある場合：

便器鉢内の溜水をくみ出し、不凍液を入れてください。

溜水をくみ出しただけでは、排水管から臭気が上がってきます。

給水管内から水を抜く必要があります。水抜き式便器お使いの方は、上記の手順に加えて室内の水抜き栓を操作して、給水管から水を抜いてください。（☞60ページ）

7. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞9、10ページ）

もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しないう場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。
給水ホースが破損する恐れがあります。

長期間使用しない場合

⚠ 注意

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかりと締めてください。
漏水し、室内浸水の原因になります。



指示実行

冬期凍結の恐れがある場合

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

電源プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込み、電源を入れておいてください。

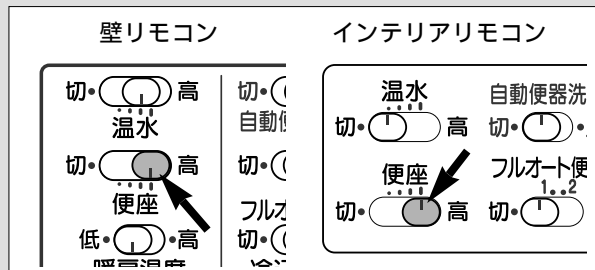
一般的な凍結防止方法

1. 便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

節電を行っている場合は、節電を解除します。

2. 室内を暖房します。

部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にします。



もし室内が暖房できない場合は、以下の手順で本体内から水を抜いてください。

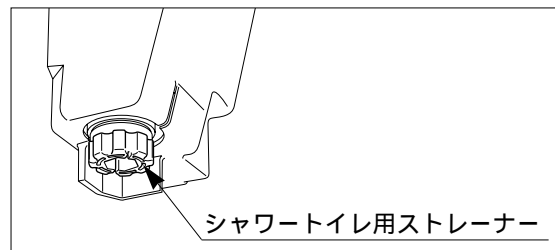
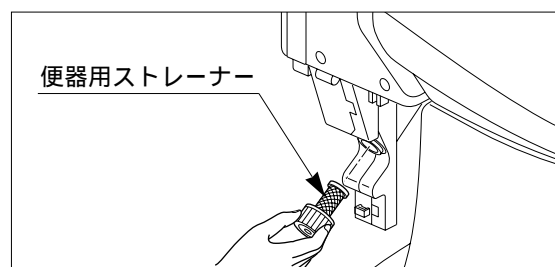
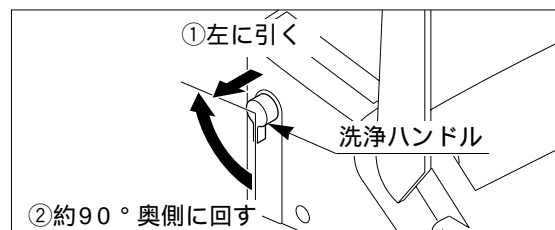
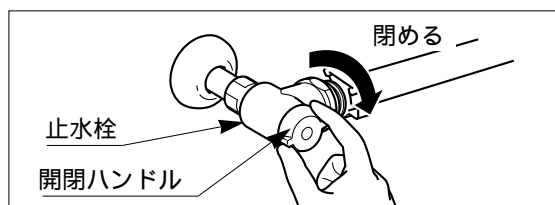
本体内の水抜き

1. 止水栓の開閉ハンドルを閉めて、給水を止めます。
2. 洗浄ハンドルを左側に引いて奥側に回します。
3. 化粧板を外します。(➡50ページ)
4. 本体左下の便器用ストレーナーの下に洗面器を置いて、ストレーナーを外し、洗浄バルブ内の水を抜きます。
5. 本体右下のストレーナーの下に洗面器を置いて、ストレーナーを外し、本体内から水を抜きます。
6. マッサージスイッチとノズルそうじスイッチを同時に6秒以上押して残水を抜きます。(➡58ページ)
7. ストレーナーを確実に閉めます。
8. 洗浄水が出なくなったら、洗浄ハンドルを元の位置まで戻します。

注意 洗浄ハンドルを左に引いたまま、手前に回さないでください。
洗浄ハンドルを戻すときには、約90°手前に回してください。

9. 化粧板を取り付けます。(➡50ページ)

10. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。(➡9、10ページ)



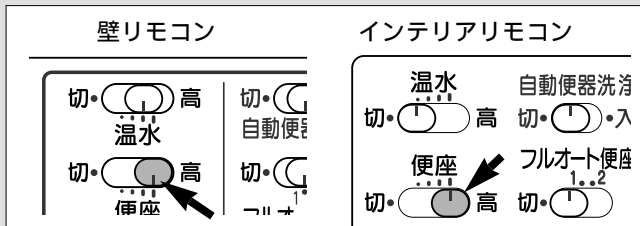
⚠ 注意

ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
漏水し、室内浸水の原因になります。



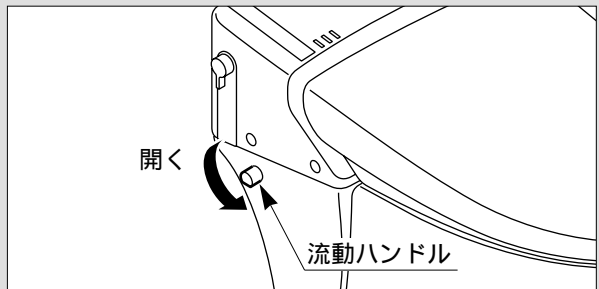
流動式便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。
節電を行っている場合は、節電を解除します。



2. 室内を暖房します。
部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にします。

3. 流動ハンドルを回します。
水が絶えず便器内に流れるようにします。

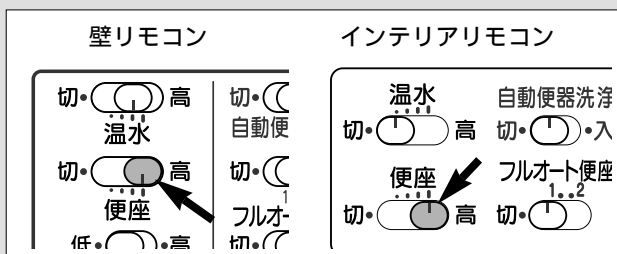


参考

流動回すと1時間に約60Lの水量が出ます。このとき約-10℃まで凍結を防止します。

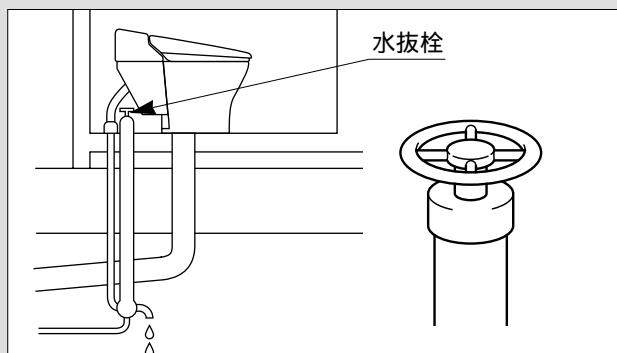
水抜栓による凍結防止方法

1. 便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。
節電を行っている場合は、節電を解除します。

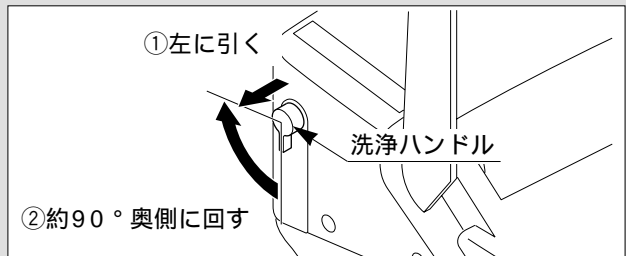


2. 室内を暖房します。
部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にします。

3. 水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。



4. 洗浄ハンドルを左側に引いて奥側に回します。



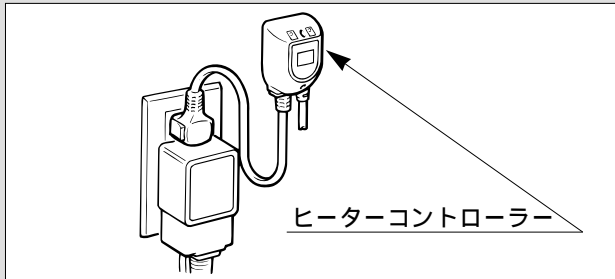
注意

洗浄ハンドルを左に引いたまま、手前に回さないでください。
洗浄ハンドルを戻すときには、約90°手前に回してください。

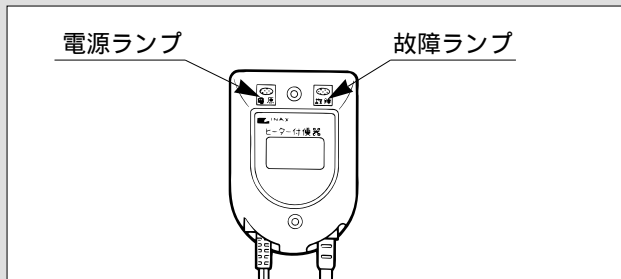
5. マッサージスイッチとノズルそうじスイッチを同時に6秒以上押して残水を抜きます。(➡58ページ)
6. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。(➡9、10ページ)

ヒーター付便器の凍結防止方法

1. ヒーターコントローラーの電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. 電源ランプが点灯、故障ランプが消灯していることを確認してください。



もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。

給水ホースが破損する恐れがあります。

修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。
確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または㈱INAXメンテナンスにご相談ください。

全機能

現 象	原 因	処 置
全く動かない	電源コンセントに電気がきていますか。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	電源スイッチが「切」(電源ランプ消灯)になっていませんか。	電源スイッチを押して、本体表示部の電源ランプを点灯させます。(P.13、29ページ)
	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	電源プラグを完全に差し込みます。(P.9ページ)
	漏電していませんか。(漏電表示が点灯している。)	電源プラグのリセットボタンを押します。それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

おしり・ビデ洗浄

現 象	原 因	処 置
シャワーが出ない	止水栓が閉じていませんか。	止水栓を左に回します。(P.9ページ)
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。(P.55ページ)
	着座センサーが入っていますか。	便座に座ってください。(P.43ページ)
シャワーが温かくない	温水スイッチが適当な温度に調節されていますか。	温水スイッチを押し、適当な温度に調節します。(P.13、29ページ)
シャワーが弱くなる	水温が低くなっていませんか。	故障ではありません。 冬期など水温が低くなると、洗浄強さが少し弱くなる場合があります。

脱臭

現 象	原 因	処 置
脱臭ファンが回りっぱなしになる	便座が水で濡れていたり、汚れていませんか。	便座をそうじします。
	DV-218,217タイプの場合、プラズマクラスターおよび部屋暖房の作動音ではありませんか。	プラズマクラスターおよび部屋暖房のスイッチが「入」の場合で、吹出口(P.2参照)から風が出ている場合、このファンの作動音で脱臭ファンの作動音ではありません。

温風乾燥

現 象	原 因	処 置
動かない	着座センサーが入っていますか。	便座に座ってください。(☞43ページ)
温風が暖かくない	乾燥スイッチが適当な温度に調節されていますか。	乾燥スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞16、32ページ)
温風が途中で止まる	4分以上使っていませんか。	再度、乾燥スイッチを押します。 (☞16、32ページ)

暖房便座

現 象	原 因	処 置
便座が暖かくない	便座スイッチが適当な温度に調節されていますか。	便座スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞13、29ページ)
	節電中ではありませんか。	節電を解除します。(☞19、35ページ)
長く座っていると便座がぬるくなる	便座ヒーターオートOFF機能が働いていませんか。	便座ヒーターオートOFF機能を解除します。 (☞25、41ページ)

リモコン

現 象	原 因	処 置
リモコンで操作できない	電池が消耗していませんか。 (電池ランプ点滅)	新しい電池に交換します。(☞56ページ)
	電池の+ - の方向が間違っていますか。	正しい方向に入れます。(☞56ページ)
	リモコンの送信部、または受信部が汚れているか、水が付いていませんか。	汚れや水を取り除きます。

フルオート便器洗浄

現 象	原 因	処 置
自動で便器洗浄しない	自動便器洗浄が「切」になっている。	自動便器洗浄を「入」にします。 (☞18、34ページ)

フルオート便座・便座電動開閉

現 象	原 因	処 置
便座・便フタがバタンと落ちる	電動開閉中に便フタを押さえてませんでしたか。	再度便座電動開閉スイッチを押し、電動開閉しない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
	市販の布カバーが重い、または引っかかっていませんか。	布カバーを外して使用するか、当社指定の布カバーを使用してください。 (☞69ページ)
便フタが自動開閉しない または便座が電動開閉しない	フルオート便座スイッチが「切」になっていませんか。	フルオート便座スイッチを「1」または「2」にします。(☞20、36ページ)
	市販の布カバーが重い、または引っかかっていませんか。	布カバーを外して使用するか、当社指定の布カバーを使用してください。 (☞69ページ)

部屋暖房

現 象	原 因	処 置
部屋が暖かくない	暖房温度スイッチが「低」になっていませんか。	暖房温度スイッチを「高」にします。 (☞22、38ページ)
	化粧板が傾いて取り付けいていませんか。	正しく取り付けます。(☞50ページ)

リラックスミュージック

現 象	原 因	処 置
音が出ない	メモリーカードが入っていますか。	挿入口にメモリーカードをしっかりと差し込みます。(☞70ページ)
	スピーカーのコネクターが外れていませんか。	化粧板を外し、スピーカーのコネクターを本体にはめます。(はめ方は化粧板裏面のラベルをご覧ください)
	オート音楽再生を「切」にしていますか。	オート音楽再生を「入」にします。 (☞23、39ページ)

修理を依頼される前に

その他

現 象	原 因	処 置
便器下部に水滴が付いている	湿度が高く結露した。	こまめにふき取ってください。
本体から`グググッ`と音がする 電源プラグをコンセントに差し込んだとき 電源スイッチを入れたとき おしり・ビデ洗浄を止めたとき	故障ではありません。 シャワートイレが正常に作動するためにモーターが動いている音です。洗浄強さの調整や洗浄位置の調整に、異常がなければ問題ありません。	
電源ランプが点滅している	温水・便座のいずれかの機能に不具合が生じている。 または点検時期が来ている。	電源スイッチを「切」にしても点滅している場合は、故障していますのでコンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 電源スイッチを「切」にして消灯する場合は、点検時期ですのでお早めに点検をお受けください。
便座裏側にある後ろ足（奥の出っぱり）が便器に着いていない（浮いている）		故障ではありません。 後ろ足（奥側の出っぱり）は浮く設計になっているので、そのままご使用ください。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」(62ページ)を参照してください。

それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスにご相談ください。

なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合

コードの傷みやコンセントのガタツキ

コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠ 警告

シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障(異音・異臭・発煙・高温・割れ)した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

感電・火災の原因になります。

シャワートイレ本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。

感電・火災・室内浸水の原因となります。



指示実行

⚠ 警告

修理技術者以外の方は、分解したり修理・改造は行わないでください。

感電・火災・ケガの原因になります。



分解禁止

2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

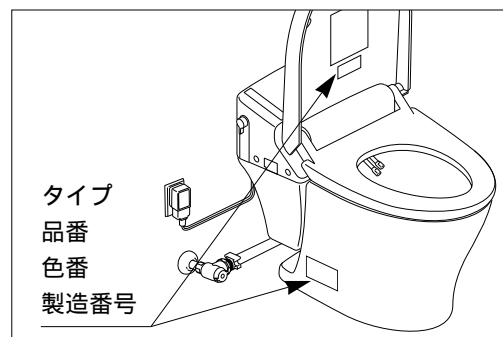
保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. タイプ・品番・色番・製造番号
(便フタ裏側の品番シールをご覧ください。)
3. お取り付け日(保証書をご覧ください)
4. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
5. 訪問ご希望日



4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの
温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
長期間のご使用により電源ランプが点滅したら

定期点検については、(株)INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

6. 商品についての使い方・お手入れ方法等のお問い合わせは

(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL ☎ 0120-1794-00

FAX ☎ 0120-1794-30

受付時間 平日 9:00～19:00

土日・祝日 10:00～18:00（夏季、年末年始の休みは除く）

7. 商品についての修理のご依頼は

お求めの取扱店または

(株)INAXメンテナンス

TEL ☎ 0120-1794-11

受付時間 9:00～22:00（365日受付＆修理）

FAX ☎ 0120-1794-56

ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

仕 様

タイプ		DV-218	DV-217	DV-216	DV-215
最大定格		AC100V・1200W 50/60Hz	AC100V・1200W 50/60Hz	AC100V・1200W 50/60Hz	AC100V・1200W 50/60Hz
対応便器と実流量		GBC-901S、941S（ダイレクトバルブ式）：大洗浄8L 小洗浄6L ノンタッチ男子小洗浄4.5L（DV-215は除く）			
商品寸法		幅415mm×奥行655mm×高さ540mm			
商品質量		約32kg（機能部：約10kg、便器部：約22kg）			
洗浄	湯沸かし方式	連続出湯式			
	ノズル	おしり・ビデ専用電動モーター式			
	ノズル穴	おしり用： 1.0×1 ビデ用： 0.7×5			
	おしり吐水量	0～0.50L/分（パワフル/マイルド各6段階切替）			
	ビデ吐水量	0～0.55L/分（6段階切替）			
	給水方式	水道直結式			
	使用水圧	0.07（流動時）～0.75MPa{ 0.7～7.6kgf/cm ² }			
	温水ヒーター容量	1090W			
	制御温度	切（水温）・低（約36℃）・中（約38℃）・高（約40℃）			
	安全装置	サーモスタット・温度ヒューズ・流量センサー			
	快適洗浄機能	ワイド洗浄、洗浄位置調節、おしりマッサージ洗浄			
温風乾燥	風量	0.4m ³ /分			
	温風ヒーター容量	0・170・340W			
	温風温度調節	低（室温）・中・高			
	安全装置	温度ヒューズ（2個）			
便座・便フタ	ヒーター容量	48W			
	表面温度	切（室温）・低（約28℃）・中（約36℃）・高（約40℃）			
	温度調節	4段階切替（マイコン制御、便座ヒーターオートOFF付）			
	安全装置	温度ヒューズ			
	快適機能	フルオート便座（便フタ・便座電動開閉） 便座・便フタスローダウン			便座・便フタスローダウン
脱臭	脱臭方式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式			
	脱臭能力	フルパワー脱臭時：0.14m ³ /分、パワー脱臭時：0.11m ³ /分			
	脱臭カートリッジ寿命	約7年			
除菌イオン・部屋暖房	風量	0.3m ³ /分			
	除菌イオン運転モード	クリーン/リフレッシュ 自動切替			
	イオン発生器定格電源	AC100V・0.7W以下			
	温風ヒーター容量	320W			
	温風温度調節	低（約15℃）・高（約20℃）			
	安全装置	温度ヒューズ			
音楽再生	記憶媒体	SDカード			
	出力	0.25W×2			
	音楽圧縮方式	MP3(44.1kHz)			
おそうじリフトアップ		電動おそうじリフトアップ	手動おそうじリフトアップ		
節電機能		スーパー節電（24時間節電）・ワンタッチ節電（8時間後自動復帰）			
照明機能		ほのかライト、リモコンバックライト照明			
自動便器洗浄機能		ノンタッチ大小便器洗浄、ノンタッチ男子小便器洗浄			
着座センサー		静電容量式			
電源コード		有効長さ1.2m（漏電保護プラグ、アースコード付）			
清掃性		ノズルクリーニング、ノズルシャッター、便フタワンタッチ着脱機構			

注意 この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

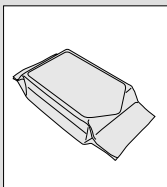
別売品のご案内

INAXでは、快適なトイレ空間作りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

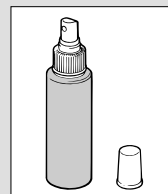
トイレ用おそうじティッシュ (品番：CWA-36)

樹脂を傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。使用後、便器にそのまま流せます。
(☞48ページ)
環境にやさしい牛乳パック再生紙使用。



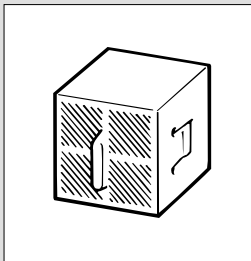
シャワートイレお掃除クリーナー (品番：CWA-20)

樹脂を傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。(☞48ページ)



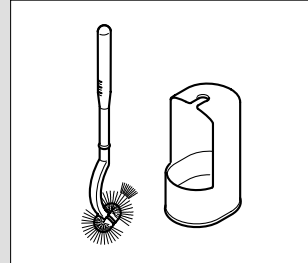
取替え用脱臭カートリッジ (品番：CWA-29)

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。
(☞52ページ)



おそうじブラシ (品番：CWA-48、CWA-48-A)

便器のプロガード表面をキズ付けないブラシです。便鉢の裏側まできれいに洗い落とせます。(☞48ページ)
CWA-48-Aはケースが付きません。



シートカバー品番：ACF-355、ACF-455 (シャワートイレ用)

便フタカバー品番：ACF-447、ACF-A47、ACF-B47

シートカバーや便フタカバーは、当社のアクセサリからお選びください。他社製品や不適切なカバーによっては、便座が立たなかったり、着座センサーが入り放しになったりして、不具合が生じる場合があります。

直接、購入される場合

お求めのシャワートイレ取扱店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。

宅配サービスを利用される場合

お近くの(株)INAXメンテナンスにご連絡ください。

宅配サービスにてお届けします。(宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。)

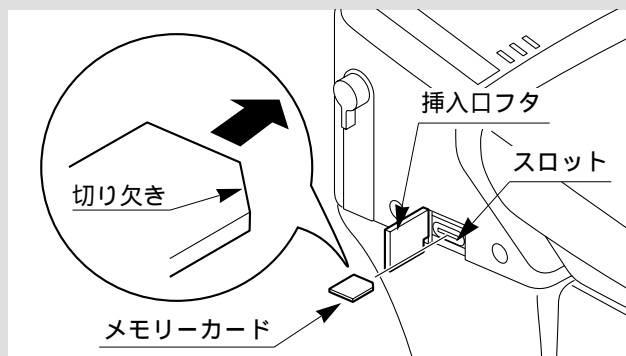
ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794

受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始・夏季休暇を除く)

メモリーカードの交換方法

機種によっては、この機能がない場合があります。

1. 電源スイッチを押して「切」にし、電源ランプの消灯を確認します。
2. 本体側面のフタを開け、メモリーカードを一度、奥に押し込み、指を離します。
3. すこし飛び出たメモリーカードを引き出します。
4. 新しいメモリーカードをスロットに奥まで差し込み、フタを閉めます。
5. 電源スイッチを押して「入」にし、電源ランプの点灯を確認します。



メモリーカードは、スロットに正しい向きで確実に差し込んでください。

間違った向きで差し込んだり、差し込みが不十分ですと、メモリーカードが破損したり、データが変化・消失する原因になります。

⚠ 警告

メモリーカードを乳幼児の手の届く場所には置かないでください。

誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。



メモリーカードに内蔵した音源は、本製品での使用以外の目的では使用できません。

お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

お客様がご自分で録音された音楽を再生する場合、保存形式・保存状態によっては再生されないことがあります。

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品名及び品番

保証期間

取付日

取付日より**2**ヶ年

年

月

8

お客さま

おなまえ

無効

様

おところ

おでんわ

()

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、本書内、アフターサービスのページに掲載の、(株)INAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
 - (1) 一般家庭用以外(車両・船舶及び使用頻度が高い業務用など)に使用した場合の故障及び損傷
 - (2) 施工説明書に指示する方法以外の工事または取付が原因で生じた故障及び損傷
 - (3) 不当な使用や不注意・過失で生じた故障及び損傷
 - (4) 掃除・維持管理上の不備による汚れ・さびなどによる不具合
 - (5) 不当な修理・改造や取付後の移動を行ったことが原因で生じた故障及び損傷
 - (6) 建物の柱・壁・床の変形(強度不足、ゆがみ)など、製品以外の不具合で生じた故障及び損傷
 - (7) 消耗部品(パッキン・ヒューズ・電池・電球など)の劣化
 - (8) 公害やガス害(硫化水素ガスなど)、気象条件及び環境条件による現象(凍害・塩害・結露・染みだし・かびなど)、異常水圧・異常電磁波による故障及び損傷
 - (9) 小動物(ねずみ・昆虫など)の行為によって生じた故障及び損傷
 - (10) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
 - (11) 戦争・暴動などの破壊行為または犯罪などの不法行為によって生じた故障及び損傷
 - (12) 温泉水・中水・井戸水などの水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによって生じた故障及び損傷
 - (13) 異物の配管内流入・水あか固着・排水の詰まりによって生じた故障及び損傷
 - (14) 指定外の電源(電圧・周波数)によって生じた故障及び損傷
 - (15) 保証書の期限切れ、または提示がない場合
 - (16) 本書に品番・取付日・お客さまのお名まえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または本書に掲載の、お客さま相談センターにお問い合わせください。修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

年	月	日	損傷と処置	サービス担当者

取扱店（店名・住所・TEL）

愛知県常滑市鯉江本町 〒479-8585

TEL:(0569)35-2700 (代表)

ホームページアドレス <http://www.inax.co.jp/>